

やすらぎ いきいき 輝く街 福生

福生事典

市制施行30周年記念

福生市勢要覧2000



位置・地勢

都心から西へ約40km、東京都西部、西多摩の玄関口にあたる福生市は、人口約6万2,000人の都市です。市の西端を流れる多摩川の東側に、東西約3.6km、南北約4.5kmにわたって広がり、面積は約10.24km²に及びます。

地形の特徴として、東側から多摩川に向かって河岸段丘が緩やかに続き、標高の最も高い地点で海拔143m、低い地点で104m。市内に分布する段丘面の境には崖線いわゆる「ハケ」が連なり、その斜面に地下水が流出し、各所で湧水が見られます。また、地質は大部分が関東ローム層で、多摩川の低地は沖積土です。

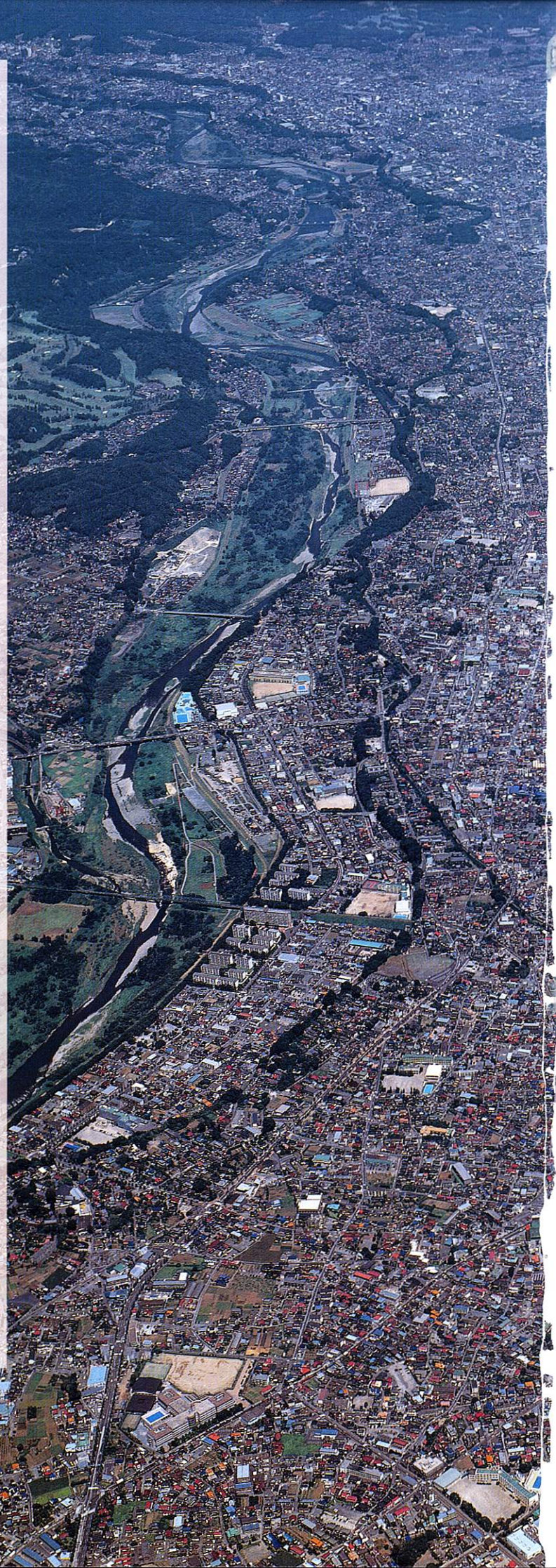
JR福生駅を中心に市全域に市街地が広がり、東は立川市・昭島市・武蔵村山市、西は多摩川を隔ててあきる野市、南は八王子市、北は羽村市・瑞穂町に接しています。市の东北部には米軍横田基地があり、行政面積の約32%を占めています。

Location and Topography

Located about 40 km west of Central Tokyo, serving as the gateway to the western part of the Tokyo Metropolis and to the West Tama District, Fussa City has a population of about 62,000 residents. Situated along the east side of Tamagawa River which flows through the west edge of the city, Fussa extends about 3.6 km from east to west and about 4.5 km from north to south, spanning a total area of about 10.24 km².

The city's topography is characterized by river terraces that slope gently from its east side toward Tamagawa River, reaching a peak altitude of 143 m above sea level and a minimum altitude of 104 m. Along the sloped border formed by the terraces within the city, there are a series of cliffs. Ground water gushes forth from their sloped surfaces and spring water can be seen in numerous spots. Moreover, the soil consists mainly of a Kanto loam bed, whereas the lowlands of Tamagawa River consist of alluvium.

Urban districts are spread throughout the entire region centering on the JR Fussa Station. Fussa City borders Tachikawa, Akishima, and Musashi-Murayama Cities on its east, Akiruno City beyond Tamagawa River on its west, Hachioji City on its south, and Hamura City and Mizuho Town on its north. In its northeastern part is the Yokota U.S. military base which occupies about 3.3 km² (about 32%) of the city's administrative area.





ふっさ FUSSA イラストマップ



リサイクルセンター
リサイクルプラザ



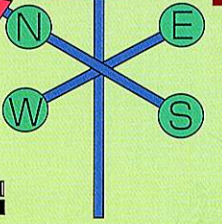
福東
球技場
福東
第1少年
野球場



コンピネーション



五
日
市
街
道



SUPPLY GATE
第5ゲート

16

福生野球場
市民会館公民館
さくら会館
中央図書館
(郷土資料室)
文化の森
福米公園
福米ミレニアムパーク
茶室福庵
わらつけ街道
福生消防署
熊川出張所
みすくらいど公園

熊川
山王橋通り
ほたる通り
五丁橋通り
清水坂通り
明神通り
白梅会館
熊川保育園
熊川郵便局
武蔵野橋
武蔵野橋公園
日光橋公園

ほたる公園
福社センター
福生院
熊川公園
熊川神社
熊川地域体育館
多摩川中央公園
グラウンド
多摩川

多摩川
南公園
南公園
グラウンド
南公園
テニスコート
熊川病院
熊川南郵便局
奥多摩街道

インポートフェア

福生市商工会では、毎年10月初旬、国道16号線沿いの横田基地前商店街を中心会場に、インポートフェアを開催しています。期間中は、カナダ・オーストラリア・フランス・アメリカ・南米・東南アジアなど、世界各国の輸入品（衣料品、民芸品、玩具、アクセサリ、軍用品など）を多数、特価で販売します。特設会場ではさまざまなイベントが催され、大変なにぎわいを見せ、福生市の名物イベントとして定着しています。



お

大凧 福生市では、市民有志による大凧揚げが盛んです。畳24畳にも及ぶ大凧を大空に舞わせる醍醐味は、夢とロマンをかきたてるものです。また、一人ひとりの力を結集しなければ成功しない大凧揚げは、市民の連帯感を深める格好の行事でもあります。平成11年5月に志茂二大凧同好会、長沢大凧会、加美大凧会、内出南大凧会の4団体が大凧連合会を結成し、5月5日、持ち寄った15の大凧揚げを多摩川中央公園で競いました。勇壮な大凧揚げは、福生の名物になりつつあります。



大凧揚げ

か

輝く街 福生

アクティブ（行動的に）、クリエイティブ（創造的に）、チャレンジング（挑戦的に）の頭文字をとってACCをまちづくりの合言葉に、第2期福生市総合計画が平成2年度にスタートし、平成11年度をもって終了します。福生市に住む人々が、希望に満ちた生活を営むことによっていきいきと輝き、その人々に支えられて活力にあふれたまちが輝く……。そんなまちづくりをイメージし、「輝く街 福生」のキャッチフレーズが生まれました。

この間、都市基盤、生活基盤の面では、下水道や道路、公園の整備をはじめ、福祉センター、保健センター、児童館、市民会館、公民館、図書館、体育館などの公共施設の整備、拡充に努め、その施設の有効利用を図る施策を数多く手がけるとともに、地域住民の主体的、自主的活動の中から生まれるコミュニティ活

Fussa, the Sparkling City

City development is based on the key words of "Active, Creative, and Challenging," and the city also sparkles through the support of sparkling people who are brimming with vitality and hope. This is the image incorporated into the slogan of "Fussa, the Sparkling City" as we advance city development. The Third-Phase Basic Plan has been formulated in anticipation of the 21st century, with the aim of city development that will enable all residents to cherish Fussa City and to feel pride in living here. Our new goal has been determined as the creation of "Fussa, the City Sparkling with Peace and Vitality." During the 10-year period of the Basic Plan which ends in 2020, we will be implementing various policies and projects.



輝く街 福生（福生駅前通り）

動が、21世紀を展望するまちづくりには必要不可欠と
考え、市民相互の交流を積極的に奨励、支援してきま
した。

平成12年度より始まる新たなまちづくりに向けて、
第3期基本構想が制定されました。アクティブ、クリエ
イティブ、チャレンジング（ACC）を行動指針とし、す
べての市民が福生市を愛し、ここに住む喜びと誇りを実
感できるようなまちづくりをめざしていきます。

将来にわたって、市民が安心して心豊かにいきいき暮
らせるよう、「ふれあいと個性あふれる福を生む街」の創
造のために、市民と行政の共通の目標を『やすらぎ い
きいき 輝く街 福生』と決めました。

計画は、平成22年を目標年次とし、「安全とやすらぎ
のあるまち」「集いとにぎわいのあるまち」「美しさとゆ
とりのあるまち」「ふれあいと愛情のあるまち」「多摩地
域を広くつなぐまち」の5項目の目標を掲げ、その分野
別施策を展開していきます。

ガレージセール

捨てられずに家庭の
押入れや倉庫の隅で
眠っている贈答品や衣類、食器といった家庭雑貨の不用
品を、資源のリサイクルを兼ねて販売する市民交流のイ
ベントで、平成4年から始まりました。原則として、3・
6・9月の第1日曜日、12月の第2日曜日に多摩川中央公
園で行います。市民による出店は120～130店にも及び、
都内でも大規模なフリーマーケットになっています。市
内の農家による新鮮な野菜の販売もあります。



Fussa City Assembly

The Fussa City Assembly consists of 21 elected members who represent the city's residents. At four regular meetings per year (in March, June, September, and December) plus any other sessions which are convened as necessary. The assembly meets to deliberate the enactment, amendment, or abolition of municipal ordinances and the city budget as well as to examine resident's complaints, petitions, and other matters.

The Fussa City Assembly's meetings are open to the public. Moreover, the "City Assembly Newsletter" is published quarterly to inform the residents of the assembly's activities and to advance assembly operations that reflect the views of the residents.



議会

市民の代表として選出された21人の議員によって構成される、市の最高議決機関が福生市議会です。年4回（3・6・9・12月）の定例会と必要に応じて招集される臨時会があり、条例の制定・改廃、予算の審議、市民からの請願・陳情などを審査します。

市議会の本会議・委員会は、市民が傍聴できます。また、市議会の活動をお知らせするために、「市議会だより」を年4回発行し、市民の意志を反映した議会運営を進めていきます。



山下進議長（左） 清水信作副議長（右）

議員名簿（議席順）

番号	氏名	党派	番号	氏名	党派	番号	氏名	党派
1	羽場 茂	公明党	9	乾 栄三郎	公明党	17	松山 清	共産党
2	青海 俊伯	"	10	今林 昌茂	"	18	(欠 員)	
3	高橋 章夫	無所属	11	沼崎 満子	"	19	野口 秀世	無所属
4	比留間和夫	"	12	石川 和夫	無所属	20	須釜 亮次	"
5	原島 貞夫	"	13	清水 信作	"	21	遠藤 洋一	"
6	小嶋 英男	"	14	山下 進	"	22	小野沢 久	"
7	森田 昌巳	"	15	大野 悦子	民主党			
8	児島 兵衛	"	16	奥富 喜一	共産党			



Education

To educate the children who will bear our destiny during the 21st century, we are working to enable a highly individualized and humane education through flexible curricula within a meticulous learning environment. For preschool education, we will reinforce the construction and maintenance of facilities, provide subsidies to lighten the load on parents and guardians, and create an environment that facilitates entry to kindergarten. For school education, we will focus on studies that will help students to master social skills and also encourage computer education and foreign language studies. We will strive to help raise cheerful, healthy, and virtuous children by ensuring that the school, household, and community will work together to affectionately look over our children.

教育 未来ある子どもたちには、将来に夢や希望を抱かせたいものです。21世紀の福生市を担う子どもたちの教育は、行き届いた学習環境の中で、ゆとりあるカリキュラムを実践するとともに、学校・家庭・地域の連携を強化し、道徳心のある明るい健やかな子どもを育成する環境づくりに努めます。

幼児教育については、家庭教育との連携を深め、幼稚園教育の充実を目的に施設整備や教員の資質向上を支援し、就園の奨励や保護者負担の軽減を推進するための補助金の支給などを今後も継続していきます。

義務教育については、児童生徒一人ひとりの個性を生かした教育内容の充実を図るとともに、基礎的な社会性を身につけるために自ら学び、自ら考える力を養う心豊かな人間教育をめざします。急速に進む情報化社会に向けて、コンピュータを活用する情報教育の充実や、国際化に対応するためのより実践的な外国語教育を推進します。また、平成14年度から実施される新しい学習指導要領の実施に向けて、準備を進めていきます。

教育環境の整備、充実を進めるのはもちろんのこと、学校施設を地域活動の場として活用できるような組織、体制づくりを進め、地域に密着した学校づくりを支援します。

また、校内暴力やいじめ、不登校児童・生徒の対策について、東京都スクールカウンセラーの導入や青少年問題協議会等の関係団体と連携を図りながら、青少年の健全育成に積極的に取り組んでいきます。

義務教育終了後の奨学制度について、なるべく多くの人に学習の機会が与えられ、希望に応じて高校、大学への進学が道が開けるような制度の充実、支援を行います。



小学校授業



中学校外国人講師による英語授業

(市営)競技場 昭和60年に開設された体育施設で、陸上競技(1周300mのトラック)、サッカー、各種スポーツ競技が行えます。夜間照明も完備されているため、4月から10月までは午前8時30分～午後9時30分まで、11月から3月までは午前8時30分～午後5時まで利用できます。年末年始を除いて広く市民に利用されています。



Administration

To build an administrative system capable of promptly responding to increasingly complex and diversified administrative demands, we review our Overall Plan to Promote Administrative Reform from time to time and strive to offer consistent administrative services via a streamlined organization.

Since October 30, 1999, we have introduced a new computerized family registrar system and are proceeding to shorten the processing time of clerical procedures and to issue certificates more promptly. We are also working to improve and expand detailed administrative services to better respond to the residents' needs, by initiating improved service at clerical windows and other means, and are engaged in systematic and efficient financial management.

行政 複雑多様化する行政需要に機敏に対応できる行政システムの構築をめざし、行政改革大綱推進計画を随時見直し、スリムな組織で安定的な行政サービスの提供を図ります。

平成11年10月30日から戸籍電算システムを導入して、

事務処理期間が短縮され、証明書発行が迅速になりました。また、窓口業務の改善に取り組むなど、市民のニーズに対応したきめ細かな行政の充実を図るとともに、計画的で効率的な財政運営に取り組めます。



市庁舎



左から野澤市長 坂本助役 持田収入役 宮城教育長



市民課

市役所窓口風景

郷土資料室 昭和55年、福生市の歴史や自然に関する資料を収集、整理、保存する目的で、文化の森に中央図書館と併設する形で郷土資料室が開設されました。資料室の展示コーナーは、考古、歴史、民俗、自然のコーナーに分けて

構成され、スライドによる「福生市の成り立ちと人々の歩み」が常設展示されています。また、年1回の特別展示を企画し、内容の充実に努めています。児童生徒の郷土研究に活用されたり、多くの市民に学習機会を提供しています。



銀座通り 福生駅西口を出て、牛浜方面に活気あふれる商店街が続いています。この商店街の通りが銀座通りで、福生の代表的な繁華街です。銀座通りの一部は、歩道、車道ともカラー舗装による道路整備が進められ、歩きやすく、買い物にも便利になりました。また、毎年8月に行われる七夕まつりでは、銀座通りにも七夕の竹飾りが飾られ、サンバパレードや音楽隊パレード、民謡パレードなどが行われ、大変なぎわいを見せます。



け

下水道 市内の公共下水道の整備は、昭和49年に第1期工事がスタートし、53年の東京都による多摩川上流処理場の稼動によって下水道処

理面積は順調に伸び、62年には水洗化率は約98.5%まで達しました。今後、水洗化率100%をめざすとともに、豪雨時における浸水を防ぐために、雨水幹線と枝線の整備を進めます。また、宅地内の雨水浸透処理対策や雨水の利用促進を図ることで地下水脈の保全や自然環境を保護していきます。

Health

Programs that focus on health care are being conducted to enable all residents, from children to senior citizens, to lead healthy lives. At the Health Centers, periodic checkups and vaccinations for infants are provided as part of the health care program for children and mothers. Health care programs for adults include various types of cancer examinations, health consultation and dietary guidance provided by doctors, community nurses, and dietitians, and other activities. The emergency medical consultation system on holidays and nights is implemented by Health Centers together with the medical institution on duty. Support will be provided so that residents can preserve their health in accordance with their respective ages.

健康 市民一人ひとりが健康で充実した生活を送れるように、保健センターを中心にさまざまな保健事業を展開しています。

母子保健については、乳幼児健康診査（3か月児・1歳6か月児・3歳児を対象）、各種予防接種（結核検診・ポリオ・日本脳炎など）、幼児歯科健診を随時実施しています。その他、乳幼児に関連した事業として、母親学級、両親学級、離乳食教室、子育て広場、育児相談を毎月開催し、健やかな子どもの成長を支援しています。

成人健康診査として、基本健康診査（大腸がん検診）、胃がん検診、肺がん検診、結核検診、子宮がん検診、乳がん検診、骨密度測定健診が市内在住の年齢対象者に実施されます。また、医師、保健婦、栄養士などによる生活習慣病等についての健康教室や健康相談も行われています。これらの日程については、「広報ふっさ」に掲載されていますので利用する方はご確認ください。

現在、休日や夜間に病気にかかった場合、保健センターや医療機関が当番制で診療にあたっていますが、緊急医療体制のより一層の整備、拡充を推進します。



幼児健診

また、かねてより懸案となっていた福生病院については、平成13年4月から福生市・羽村市・瑞穂町が運営する「公立福生病院」としてスタートすることになりました。この病院の開設によって、地域住民の救急医療体制へのニーズに応え、健康増進、福祉により一層寄与できるものと考えています。

福生市に住む乳幼児から老人まで、年齢に応じた適切な生活習慣を身につけ心と体の健康を維持・増進できるように支援するとともに、もし、障害や疾病、ストレスなどから「心の障害」が起こった場合は、福祉・保健・医療が連携し、総合的なサービスが提供できるようより良い環境の整備をめざします。

健康まつり 福生ふれあいフェスティバルの一環として、健康について考える「ふっさ健康まつり」が毎年11月初旬、市営福生野球場で開催されます。会場では、各種相談コーナー、学校・保育園の給食コーナー、栄養コーナー、介護コーナー、体力チェックコーナー、消防署コーナーなどに分かれ、それぞれに趣向を凝らした展示やアトラクションを用意しています。子どもからお年寄りまで、秋空の下、一日楽しめるイベントです。



Parks

From the mid-1950's, the city underwent rapid urban development which has reduced its precious natural resources such as water and greenery. From the administrative standpoint that water and greenery are essential for the residents to enjoy agreeable lifestyles, we have pushed forward the construction of parks and green belts. At present, a total of 62 parks or playgrounds have been built within the city. Parks are multi-purpose facilities that serve as spots where residents can relax, as safe play areas for children, as recreational facilities that promote interactions among the residents, and as emergency evacuation sites if a disaster strikes. We are proceeding to build parks with distinctive features in Tamagawa River's dry riverbed and along the Tamagawa irrigation channel.

こ

公園 昭和30年代から福生市の市街地開発計画が続々と打ち出され、開発によって豊かな緑が次々と失われていく中、住民が自然と親しむ大切な空間として、公園緑地の整備が進められてきました。

市内には、平成11年11月末現在、都市公園・児童遊園があわせて62か所設置されています。市民にこいとやすらぎを与えるくつろぎ空間として、子どもたちが戸外でのびのびと安全に過ごせる遊び場として、あるいは市民交流やレクリエーション施設として、さらに災害時の緊急避難場所として、多目的な役割を担う公園に対する市民ニーズは非常に高いといえるでしょう。幸いにして、多摩川の河川敷や玉川上水という水と緑の多い地域に恵まれていましたので、その恩恵を公園緑地の整備に活用してきました。

多摩川河川敷には、市内の公園で一番大きい多摩川中央公園があり、野鳥観察などでもできる広々とした公園はガレッジセールや各種レクリエーション大会などが行われ、市民の交流の場として利用されています。また、野球場やテニスコートもある二番目に大きい南公園、柳山公園、かに坂公園などがあります。

一方、玉川上水では、水際を活かして造られた公園が流れに沿って点在します。新東京百景に選ばれた玉川上水新堀橋付近にある加美上水公園、ふっさ十景に選ばれたみずくらいど公園、拜島駅に近い日光橋公園ではフリークライミングのできる岩山や野鳥観察壁が造られるなど、それぞれに特徴のある公園づくりが行われています。

今後は、さらに多摩川や玉川上水の「水」と、段丘の崖線、樹林、公園などの「緑」を結ぶ「水と緑のネットワーク」を形成するべく、整備を進めていきます。



多摩川中央公園



福生南公園



日光橋公園



中福生公園

The Public Hall

The need for adult education facilities has grown in step with the residents' rising enthusiasm for lifelong learning, so the Fussa Civic Center and Public Hall were opened in June 1977. The Shorin and Shiraume Halls were also opened as branches of the Public Hall, providing three public halls total. Many residents participate in and enjoy activities at these public halls that offer numerous courses and club activities in liberal arts, hobbies, recreation, and other fields. The halls are widely used as facilities closely linked to community life.

公民館 昭和52年6月、市民待望の福生市民会館・公民館が開館しました。市民の生涯学習に対するニーズは非常に高く、54年には公民館分館として松林会館が、さらに55年には白梅会館がオープンしました。公民館では、教養を身につけるための学習主体のものから、趣味、娯楽、レクリエーション的なものまで、実にさまざまな学級、講座、市民文化教室が開催されています。このような本館、分館の主催行事から

多くの自主サークルが誕生し、社会教育活動の拠点として重要な役割を果たしています。

公民館本館で行われる「公民館本館まつり」、松林会館では「だれでもなんでも展」、白梅会館では「白梅まつり」など、各館独自の催しを年1回開催し、地域に広く開放しています。また、公民館のあり方を考える「公民館のつどい」が57年から毎年行われ、公民館は市民になってはならない施設となっています。



市民会館・公民館



松林会館



白梅会館

International Exchange

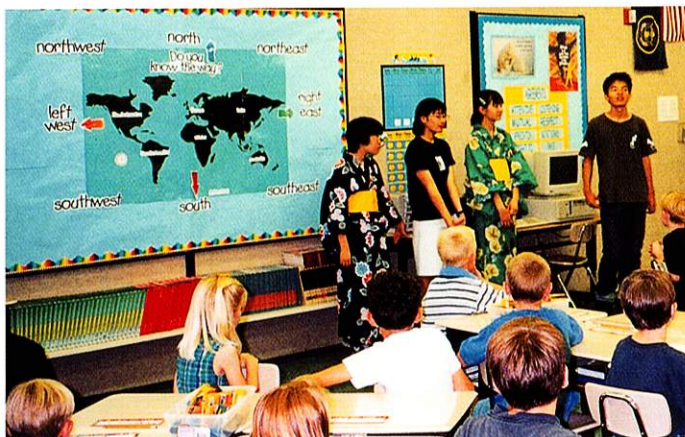
With the increasing popularity of the Internet and overseas travels, foreign countries have become more familiar and, even in Fussa, the number of foreign residents is increasing annually. From the perspective that cultivating residents with a global awareness is an investment in the city's future human resources, a Youth Overseas Dispatch Program for junior high school students is conducted. Friendly exchange with the Yokota Base located in the city and intercultural exchange with other countries at the civic level are also promoted with enthusiasm. For foreign residents and tourists, the city's signs, bulletin boards, pamphlets are also written in foreign languages.

国際交流

自宅のパソコンからインターネットを通じて、世界のどこへでも簡単にアクセスできる時代が到来し、暮らしの中で、外国はとて身近な存在となりました。

平成2年より、市では中学生を対象に青少年海外派遣事業を開始しました。ホームステイ先で体験する異文化交流を通じて、国際性を身につけた人材の育成に役立つことを願っています。

また、横田基地との日米親善交流や市民レベルでのスポーツ交流・文化交流を支援し、外国人との相互理解を図り親善を深める文化的土壌の創出に努めます。さらに市内に住む外国人も増加傾向にあることから、



街の標示や情報提供に外国語を掲示し、国際的なまちづくりを進めていきます。



桜・桜まつり

4月初旬、学校の校庭や公園、住宅団地の通り沿いなど、まちのあちこちで桜の花がほころび始めます。その中で一番の桜の名所といえば、多摩川の堤防です。2.5kmにわたって続く桜並木が満開のころは、花の美しさに誘われるように大勢の花見客が訪れます。

昭和59年4月、新しい市民まつりとして桜まつりが開催されました。大変盛況で、その後も毎年4月初旬に行われるようになり、規模も年々盛大になってきています。

まつりが行われる永田橋から陸橋の間には、柳山公園、多摩川中央公園、明神下公園がありますが、堤防沿いで消防少年団鼓笛隊パレードや民謡パレードが繰り広げら



桜まつり

れます。また、明神下公園では、おはやしや野だて、吹奏楽団の演奏も行われます。

市内の団体であれば、民謡パレードに参加することができ、日頃の成果を発表する場としても盛り上がります。桜まつりは、春を彩る市民まつりとしてすっかり定着しました。



多摩川沿いの桜並木

Cherry Blossoms and the Cherry Blossom Festival

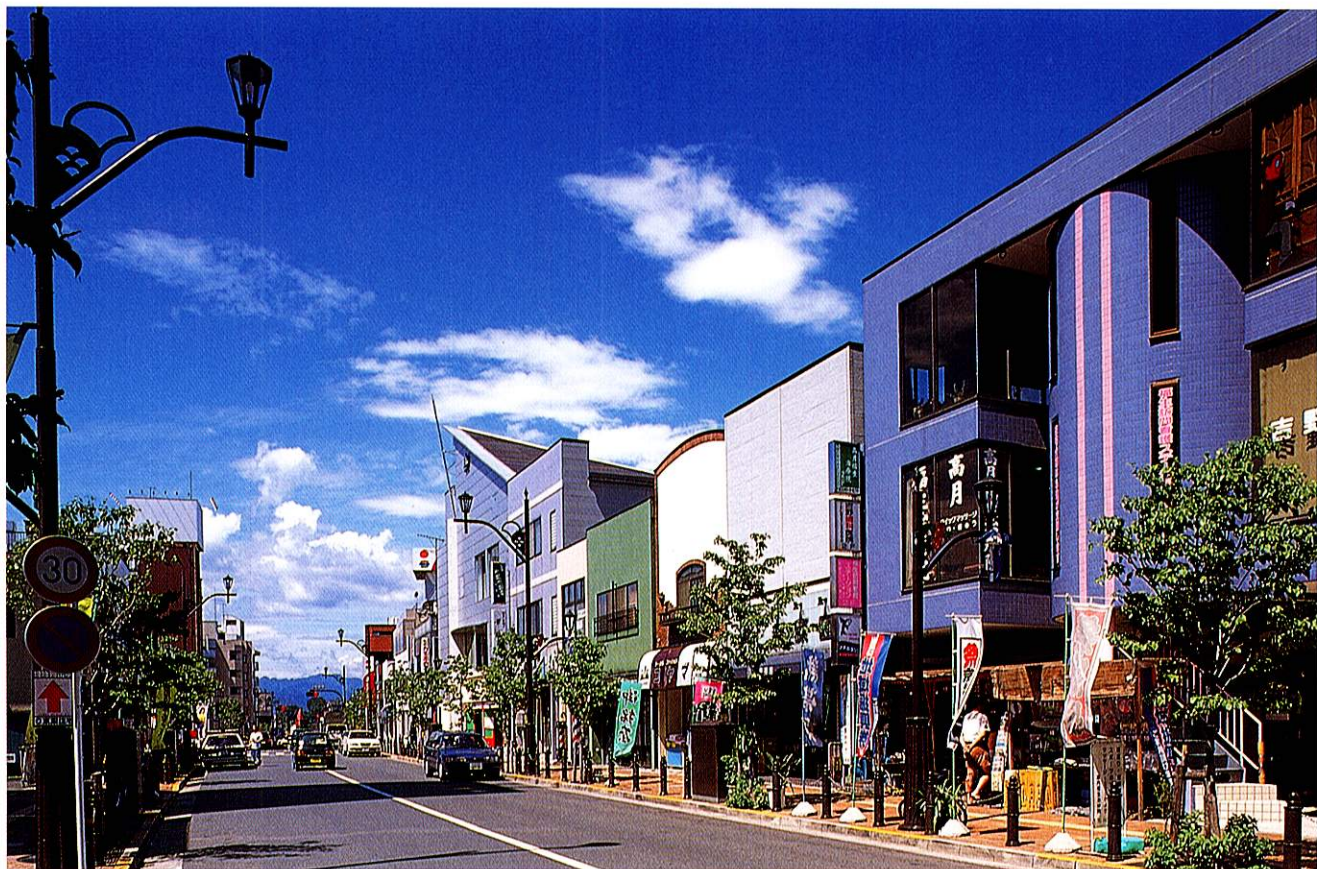
In early April, cherry blossoms start blooming all at once in the city's parks, on school campuses, along roads near public housing, and other areas. The most scenic site for viewing cherry blossoms is on the Tamagawa River's embankments. Cherry trees continuously line the top of the embankments for 2.5 km. Fussa held its first Cherry Blossom Festival in April 1984. A parade of drum and fife bands and groups of folk ballad singers is held between Nagata Bridge and Mutsumi Bridge. At Myojinshita Park, traditional festival music, outdoor tea ceremonies, wind-instrument performances, and other events are presented. During the festival, the city bustles with the many people who come to enjoy the cherry blossoms.

酒造り 福生の酒造業の創業は、田村酒造（旧福生村）が文政5年（1882）、石川酒造（旧熊川村）が文久3年（1863）と江戸時代にまでさかのぼります。磨き抜かれた酒造りの技は、脈々と今日まで受け継がれ、現在、東京都で製造されている日本酒の約5割を生産し、福生市は東京の銘醸地といえるでしょう。石川酒造では、江戸時代から伝わる膨大な古文書や資料を所蔵していることから、敷地内に資料館を開館し、一般にも公開しています。



産業 明治中期から昭和にかけて、福生では養蚕が盛んに行われ、製糸業が隆盛でした。昭和15年に多摩飛行場が建設され、軍需工場ができ始めると人口も増え、次第に商業地域が形成されるようになりました。戦後、飛行場が接収され横田基地にかわると、軍施設や米軍住宅の建設が進み、建設業が急増していきます。都市化が進んだ福生は、西多摩地域の中心商業地となり、現在でも商業は市内の中心産業です。

商業については、モータリゼーションの特徴をいかした大型店の進出によって、地元商店は多少なりともその影響を受けているといえるでしょう。福生駅周辺や主要商店街の集客力を上げるために、商工会などと連携して特色ある商店街の整備や集客イベントの開催などを検討します。また、消費者のニーズをいち早くキャッチし、商店街から情報発信を行えるような魅力ある商業の振興を進め、次代の担い手の育成にも努めます。



福生駅前商店街

Industry

Though the city's main industry is commerce, the growing presence of supermarkets and other large stores is adversely affecting the local shopping districts, causing their sales volume to drop among other things. To revive the shopping districts around Fussa Station, events and other activities are being held to promote commerce and cultivate shop successors. As for industry, firms have flocked to Fussa with a focus on the Musashinodai Industrial Park. Because they include many small to medium size companies,

福生市内の唯一の工業地帯は、武蔵野台工業地区です。高度情報化時代の花形産業である電子機器に関連した会社や印刷会社などが操業しています。良好な生産環境の確保と経営の近代化、地域の環境に配慮した多彩な業種の誘致を図り、活力ある産業をめざします。

福生市の農業は、典型的な都市型農業であることから、効率がよく、収益のあがる農業の振興に努めます。また、都市における農地は自然の保全や災害時の避難場所としての役割も果たしていることから、農地の有効活用を図るための施策について考えます。農地を借り受け、家庭菜園として活用するなど、農地の多面的な活用を努めます。

まちににぎわいと活力を与える意味で、観光業の振興も大切です。来訪者を増やすための施策として、自然や

産業祭 福生市商工会が中心となり、市内産業の生産性の向上と経済振興を目的に、福生ふれあいフェスティバルの一環として、産業祭が市営福生野球場で行われます。一般商品や工業製品の即

however, we will work to promote industry by modernizing management, attracting new environmentally-conscious companies, and other means. As for agriculture, our agricultural industry follows the typical pattern of urban-type farming, so we will promote a shift toward more efficient and profitable agricultural activities. To promote tourism, we will cultivate tourism resources that optimize natural beauty and regional features, plan events, and build hub facilities. We will continue to revitalize the city's industries to create an energetic city.



地域特性をいかした観光資源の掘り起こしや新しいイベントの企画、拠点施設の整備などを進め、魅力ある観光資源づくりに努めていきます。

売コーナーや地元でとれた野菜、青果、植木、生花などの即売も行われます。

子どものためのアトラクションや飲食コーナーも設けられ、会場は終日大勢の人出でにぎわいます。





市営住宅

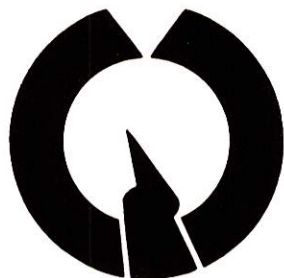
市民に低廉で快適な住宅を供給する目的で、公社住宅や都営住宅と並んで市営住宅が建設されました。昭和28年から35年の間に建設された木造住宅は、新しく中層耐火構造の住宅への建替えに着手し、現在、8割が建替えられています。今後も順次建替えを行うことで、良質な住宅の確保を図るとともに、高齢者向けなどの住宅の確保についても配慮し、ゆとりある住環境の整備を推進します。



第2市営住宅

市章

ふっさの「ふ」を図案化したもので福生市の将来の雄飛と市民の円満和合の姿をあらわしています。昭和35年に一般募集で決まりました。



自転車歩行者専用道路

羽村市と境界を接している市営競技場から南公園まで、多摩川の河川敷に沿って市内を縦断するように、自転車歩行者専用道路が整備されています。

このあたりは市内でも有数の探鳥地で、四季を通じて多くの野鳥が観察できます。さわやかな川風に吹かれながらサイクリングを楽しむもよし、河川敷の草花を愛でながらゆっくりと散歩するもよし、市民の心のオアシスとして大変親しまれています。

Children's Centers

The Children's Centers, which are run with the aim of raising healthy children through play, host various events and activities. Besides the Denen and Musashinodai Children's Centers, the Kumagawa Children's Center will open in March. Children eagerly look forward to commuting to a Children's Center where they can play at ease within a free atmosphere.

児童館

遊びを通して健やかな子どもの育成を支援する目的で児童館は運営されています。市内には、田園児童館、武蔵野台児童館があり、さらに、3番目となる熊川児童館が平成12年3月にオープンしました。子どもたちが自由な雰囲気の中で、安全にのびのびと過ごせる施設として、また、さまざまな行事や活動を通じて、連帯感や協調性を身につける場とし

ても有意義に活用されています。

利用者は、18歳未満の児童生徒から保護者が同伴する幼児まで、幅広く門戸を開いていますので、母親同士の交流の場として、また、子育てに対する相談や情報交換などにも役立っています。館内は、いつも子どもたちの歓声に満ちあふれています。



武蔵野台児童館



熊川児童館

市の木・花・鳥

市の木はモクセイ。常緑小喬木で、原産は中国です。秋に黄及び白色の小花を葉のつけ根に咲かせ、芳香を發します。市の花はツツジ（サツキ）。春4月から初夏にかけて美しい花を咲かせます。市の木・花は、昭和46年12月14日に制定されました。市の鳥は「シジュウカラ」。スズメほどの大きさの美しい鳥で、市内で見ることができます。制定は、平成2年7月1日です。



市の木：モクセイ



市の花：ツツジ



市の鳥：シジュウカラ

市民会館

市民会館は文化活動の中心拠点として昭和52年6月に開館しました。収容人員1,210人の大ホール、260人収容の小ホール、集会室8室、その他7つの専門室が完備され、市民文化祭やサークル活動の発表の場として、また、コンサートや演芸などさまざまな催し物が企画され、市民の文化的社交場として有意義に活用されています。



大ホール

市民憲章

美しく連なる山なみを望み、しずかに流れる多摩川のもと、雑木林と桑畑の武蔵野台地にひらけた福生市は、多くの人たちのたゆみない努力によって発展をつづけています。

私たち市民は、この地をふるさととして愛し平和を願い、いきいきとした市民のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 1 私たちは 健康な心と体をつくり 充実した豊かな毎日をおくりましょう。
- 1 私たちは 老人を敬い 子供の健やかな成長につとめ 明るい家庭をつくりましょう。
- 1 私たちは 自然をたいせつにし 花や木を育て 美しい緑のまちをつくりましょう。
- 1 私たちは 教養を高め 情操を養い 文化の薫るまちをつくりましょう。
- 1 私たちは たがいに親しみ 助け合い みんなが幸せになるまちをつくりましょう。

Citizens' Charter

Overlooking beautiful mountains, Fussa City lies by the Tama River and is situated on the Musashino Hills where there are many trees and mulberry fields. Due to its citizens constant efforts, the city has been steadily growing, and therefore, we citizens of Fussa establish this Citizens' Charter in order to love our city, hope for peace, and build a lively town.

1. We resolve to live life to the full by maintaining both physical and mental health.
2. We resolve to create a pleasant home atmosphere in order to respect the aged and bring up healthy children.
3. We resolve to cherish nature and create a beautiful town wherein trees and flowers thrive and flourish.
4. We resolve to create a town wherein we can cultivate our artistic sentiments and enrich ourselves culturally.
5. We resolve to create a town wherein we may all live in a spirit of helpfulness and friendship.

市民文化祭

昭和45年11月、福生市民文化祭は産声をあげました。公民館を中心とした市民のサークル活動の成果を発表する機会として始まったイベントは、市民の社会教育活動の充実に伴い、年々盛大になってきました。市民の手による作品は、市民会館・公民館・さくら会館に展示されます。演示は、土曜・日曜・祝日約3週間にわたって繰り広げられます。市民パワーが結集した文化祭は、芸術の秋を彩るビッグイベントです。



Lifelong Learning

In the early 1970's, the national and local governments began building an environment to ensure lifelong educational opportunities for Japan's residents. Available leisure time has risen greatly due to increased longevity and the widespread five-day work week, so Fussa's residents have become quite enthusiastic about lifelong learning in order to spend their leisure time in a meaningful way. The city has built various adult education facilities, such as the Civic Center, public halls, and gymnasiums which are open to the public, and has supported activities by various organizations. By offering a complete environment for lifelong learning, the city hopes to help its residents to lead comfortable and fulfilling lifestyles.

生涯学習

「人間は生涯を通じて学ぶ権利がある」という考えをもとに、国民の主体的な学習を生涯にわたって保障するための環境整備を国や地方自治体がさかんに提唱するようになったのは、昭和40年代後半のことです。市でも昭和50年に福生市社会教育基本構想が策定され、それに基づいた社会教育行政の整備が図られ、平成9年3月には、福生市生涯学習推進計画が策定されています。

21世紀を目前に、高齢化時代の到来、週休2日制の普及などによって、従来では考えられないほど市民の余暇時間は増えました。また、科学技術の急速な進歩は情報化社会をもたらし、市民が新しい知識を吸収する場の必要性などを強く認識するに伴い、行政の立場から学習環境の整備、充実が急務になっています。

市民会館、公民館、図書館、体育館の各施設は、地

域的にもバランスのとれた建設がなされています。

こういった社会教育施設の拡充はもちろんのこと、それぞれの施設のネットワーク化や情報の交換を促進し、地域に開かれた学習しやすい環境の整備を促進します。また、市民が自主的に学習活動を行う各種社会教育団体に奨励や支援を行い、生涯学習の実践を広く市民に啓蒙しています。

市民文化祭や公民館の学級、講座、文化教室などの各種事業の内容を充実させるとともに、さまざまな活動を通じて市民の地域交流や学習機会を数多くつくり、親交を深めるお手伝いをします。また、それぞれの活動の横のつながりを強化するために、サークル活動や地域のリーダーの育成に努めます。

地域と密着した豊かな市民生活を提供できるよう、生涯学習社会の確立をめざします。



コーラスサークル

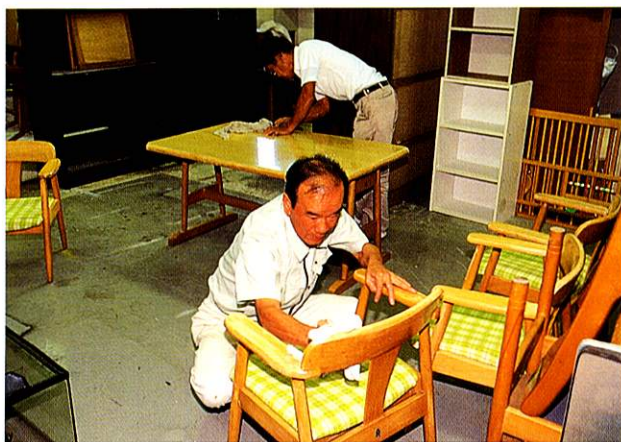


フラダンスの練習

シルバー人材センター

市では昭和54

年11月、東京都で38番目となる高齢者事業団を設立しました。翌年、この組織を現在の福生市シルバー人材センターに改称し、働く意欲のある高齢者の会員を募集しました。高齢者のそれまで培ってきた経験や技術を活かし、体力に見合った仕事をこなして報酬を得るといった新しいシステムは、老後の生きがいのある充実した生活にも通じ、その活動は市民生活の中で確実に根づくとともに、活力ある地域社会の創出に寄与しています。



リサイクルプラザでの作業風景

Sports

Since the mid-1950's when Japanese society became more affluent, sports have gradually permeated daily life. For modern people who tend to lack exercise, sports plays a crucial role in leading a mentally and physically healthy life. The city's physical education facilities include baseball grounds, tennis courts, a city-run sports park, gymnasiums, and a city-run swimming pool. Besides efforts to expand and improve these facilities, we are advancing health promotion programs that also encourage civic interactions by holding the Civic Station Relay Race, Health Marathon Race, Sports Festival, and many other events.

す

スポーツ 戦後の混乱を乗り越えて高度経済成長期を迎え、暮らしの中にゆとりができてくると、スポーツは市民生活に急速に浸透してきました。昭和60年以降の飽食の時代といわれた時期を過ぎると、過食と運動不足による生活習慣病が蔓延するようになり、スポーツに寄せる関心は非常に高いものになってきました。現代人にとって、心身ともに健康な生活を送るために、必要不可欠な存在がスポーツであるといえるでしょう。

こうした市民ニーズを受けて、市では野球場、テニスコート、市営競技場、体育館、市営プールといったさまざまな体育施設を整備してきました。こうした施設では、市民のさまざまなスポーツ連盟・協会、サークル活動などが練習に取り組み、競技ごとに大会を開催しています。また施設を利用して、市が主催するスポーツ教室なども行われて

います。市では施設の安全性や快適性、機能性を向上するための整備を図るとともに、効率のよい管理・運営を行い、より多くの市民が利用できるよう改善に取り組みます。また、市民の多様な活動に対応できる指導員の育成に努めるとともに質の向上にも力を入れます。

健康づくりの一環として、さらに市民参加によるスポーツの振興を目的に、さまざまなイベントが開催されています。3月には福生市民駅伝大会が開かれます。親しい仲間や自治会などでチームをつくり、10kmのコースを競います。小学生や中学生も参加できます。10月には多摩川中央公園で福生スポーツフェスティバルが開催されます。団体なわとび大会やスーパーむかで大会に子どもから大人までチームをつくって参加し、楽しくいい汗を流すイベントです。11月には福生健康マラソンが開催され、多くのランナーが参加して熱い走りを見せてくれます。こうしたイベントを開催することで地域の輪も広がり、市民の交流にも役立つものと考え、新しい事業の企画立案をこれからも推進していきます。



スポーツフェスティバル



高齢者スポーツ大会



駅伝大会

Residential Infrastructures

Providing the residents with comfortable and safe living is a major mission of the Fussa City Government. Traffic safety countermeasures are being advanced by creating pedestrian-only areas, establishing school zones, clearing away neglected bicycles, and strictly enforcing regulations on reckless driving and illegal parking. Noise pollution from trunk roads and neighborhood pollution are problems that threaten the residents' health. We will work to prevent pollution by strengthening the supervision and control of sources of pollution. To deal with the waste disposal issue which is attracting great attention, we will extensively carry out sorted garbage collection to selectively recycle resources and reduce solid wastes requiring landfill disposal.

せ

生活基盤

市民に快適で安全な生活を提供することは、行政の果たすべき役割です。さまざまな問題を一つずつ解決し、市民の信頼を得て、安心して暮らせるまちづくりの実現をめざします。

全国の交通事故による死亡者が、毎年1万人を突破するという状況の中で、市民の交通安全に対する注意を喚起することは大切なことです。具体的には、全国交通安全運動期間中のキャンペーン活動や、交通安全フェスティバル、交通安全講習会などを開催し、広報による交通安全の呼びかけなども行っています。また、交通安全施設の整備として、歩行者専用空間やスクールゾーンの確保、放置自転車の一掃などを強化していきます。

市民の健康を脅かす公害対策は真剣に取り組まなければならない問題です。市内における公害の特徴は都市型公害で、住宅、工場の混在地などにおいて騒音や悪臭、電波障害といった近隣公害も発生しています。また、国



歩道も整備された福生駅前通り

道16号線や五日市街道、奥多摩街道といった幹線道路沿道の騒音公害が問題となっていますが、確実な防止策はまだなく、公害の防止については発生源対策と監視体制を強化し、関係団体とも連携して取締まりを強化します。

地球環境に対する関心が高まり、ごみの減量対策は急務の課題となっています。10年3月にごみ収集の見直し案が発表され、11年6月からモデル地区での新しい収集方法を試行。11年10月からは市内全域で新しいごみの収集方法が始まり、新しいごみの分け方・出し方を『ごみ・リサイクルカレンダー』にまとめ、全世帯に配布しています。大きく変わった点は、ステーション収集から戸別収集に変わったことで、資源ごみの分別が増えたことやリサイクル推進店による拠点回収の徹底が図られることなどです。きちんと分別し、ごみを資源として回収することで、より良い循環型社会の構築をめざします。



多摩川の水質検査

ごみの戸別収集



The All-Around Athletic Meet and Gymnasiums

In the city are the Central Gymnasium, Kumagawa Community Gymnasium, and Fussa Community Gymnasium which are all used frequently by sports groups and individuals in Fussa for sports activities. Three-term sports classes are also hosted by the gymnasiums. As the focal civic sports event, the Civic All-Around Athletic Meet is held each autumn. Fierce competition unfolds in 26 matches that include baseball, softball, tennis, swimming, soccer, and gateball. This event also includes an athletic meet for the disabled. The overall opening ceremony is held on October 10 at the Central Gymnasium.



で約2か月間にわたって熱戦が繰り広げられます。障害者のための運動会も開催され、文字通り市民総出のスポーツイベントです。10月10日に総合開会式が中央体育館で行われます。

そ

総合体育大会

市のスポーツ振興策の一環として、毎年秋に福生市民総合体育大会が幕を開けます。野球、ソフトボール、テニス、水泳、サッカーをはじめ、ゲートボールなど26の競技に分かれ、市内各地域の体育館、野球場などのスポーツ施設

た

体育館

市内には、市民がスポーツ・レクリエーション活動を気軽に楽しめる体育館が3館あります。中央体育館は、主に各種大会等の利用やスポーツサークルなどの団体利用が中心です。熊川地域体育館は主に個人利用が多く、幼児からお年寄りまで気軽に利用でき、専門指導員による指導、相談も実施しています。また、福生地域体育館も個人利用が中心で、トレーニング室



福生地域体育館

では専任トレーナーが指導を行っています。各体育館で前期・中期・後期ごとにスポーツ教室が開催されています。

多摩川

山梨県北東部、秩父山地の笠取山に源を発し、ほぼ東京都を南東に貫流し、羽田付近で東京湾に注ぐ全長123kmに及ぶ川です。福生市は東京湾から遡ることほぼ50kmに位置します。多摩川の上流は東京都の上水道の水源で、奥多摩湖、狭山湖、多摩湖があります。また、上流部は鮎の名所としても有名で、江戸時代には幕府に鮎の献上を行っていました。多摩川は市の西端を南東方向に流れ、河川敷は野鳥の宝庫となっています。



永田橋から下流をのぞむ

団地

市内には公社、公団、都営、市営の住宅団地が点在しています。昭和37～39年富士見台地区に都営住宅308戸、熊川南地区に公社熊川住宅ができました。42年福栄地区に都営住宅、加美平地区に公社福生加美平住宅、続いて武蔵野台には市営住宅と都営アパートが完成し、49年には多摩河原に公団福生団地が864戸建設されました。それぞれ主だった団地が完成した時期は、年間3,000～4,000人もの大幅な人口増加が見られ、入居する際の競争倍率も大変高いものでした。



公団福生団地

七夕まつり

夏も真っ盛りの8月、まちをあげてのビッグ・イベント七夕まつりが華やかに開催されます。福生駅前を中心に豪華な竹飾りが商店街を彩り、民謡パレードやミス七夕コンテスト、市民の手作り模

擬店がズラリと並ぶギャラクシーストリートなど、さまざまなイベントが行われ、30万人以上の人出でにぎわいます。昭和26年に商店街の振興を目的に始められた催しは、盛大な市民まつりとして定着し、福生の夏を満喫する恒例行事となりました。



Community Centers

Communities are born out of their residents' self-initiated and independent activities and are indispensable to future city development. Residents develop affection for their hometown through mutual interactions and an interest in community affairs. The Community Centers were built as civic clubhouse facilities to support community activities. In Fussa, besides the Fuso Center, Kaede Center, and Sakura Center (formerly the Welfare Hall), there are the Shorin and Shiraume Halls which are also Public Hall branches, the Wakgiri and Wakatake Halls that also serve as libraries, and the Denen Center which also serves as a Children's Center. Used by community residents, each community center is equipped with a conference room, assembly room, Japanese-style room, and so on.

ち

地域会館

笑り多い市民生活を創り上げるために、生涯学習の充実は必要不可欠なものです。昭和50年に策定された福生市社会教育基本構想に基づく社会教育施設の一翼を担う地域会館は、市民の集会施設として整備されました。

地域住民の主体的、自主的活動の中から生まれるコミュニティは、将来のまちづくりになくてはならないものです。市民が相互に交流し、地域に関心を持つことによって郷土愛は生まれます。地域会館は、地域に密着したコミュニティ活動を支援します。

市内には、扶桑会館、かえで会館、さくら会館（旧福祉会館）の他に公民館併設の松林会館・白梅会館、図書館併設のわがぎり会館・わかたけ会館、児童館併設の田園会館があります。各施設には、会議室、集会室などが整備され、地域の住民に午後10時まで利用されています。さくら会館は、18人～36人まで利用できる会議室が5部屋と収容人員100人のホールが整備されています。

彫刻

福生市は、昭和63年から都市景観事業に取り組み、美しい都市空間の創造をめざして事業を進めてきました。自然的環境と人工的環境が調和し、町並みの潤いやイメージアップを図る目的で、特に公園・緑地の整備に合わせて、地域や場所に合った彫刻やモニュメントを設置しました。

環境彫刻コンクールで選ばれた、25人の多摩在住作家の手による30の彫刻がまちの景色にとけ込み、行き交う人々の目を楽しませてくれます。

鉄道各駅の駅前広場や市役所・体育館・図書館などの公共施設、また、比較的規模の大きい公園などの景観にオブジェはアクセントをつけ、アートのある街全体が巨大なミュージアムのような雰囲気醸しだし

コスミック・エレベーション（福生南公園）



扶桑会館



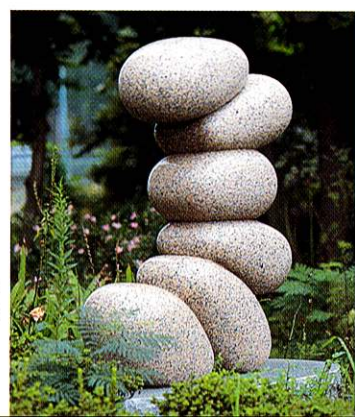
かえで会館



めばえ（中福生公園）

ています。市では、新たに景観・彫刻マップを作成し、四季折々に楽しめる4つの散策コースを紹介しています。

コンビネーション（福東テニスコート）



Sculpture

As an integral part of the cityscape project launched in 1988, 30 sites have been selected from station plazas, parks, and public facilities for the erection of a sculptural work that suits each site. These works were created by 25 artists living in the Tama region and chosen through the Environmental Sculpture Contest. Sculptural art harmonizes with the city's scenery and imparts relaxation and peace to passersby. The sculptures scattered throughout the city give the city itself an impression of a giant museum and enhance the city's image. A scenic and sculptural map has been compiled to introduce four strolling courses in the city.



鉄道

市内の公共交通機関として、市の中央部をJ R 青梅線、八高線、五日市線がそれぞれ走り、福生駅、牛浜駅、東福生駅、熊川駅、拝島駅の5駅があります。拝島駅は、J R 線と西武鉄道西武拝島線の乗換駅であることから、利用客も比較的多くなっています。

J R 五日市線の複線化や東京直通電車の増発による輸送力の強化、駅舎のエレベーター設置などを推進し、市民が利用しやすい安全な鉄道路線の整備に努めます。



JR 青梅線

テニスコート

市内には武蔵野台テニスコート (4面)、南公園テニスコート (3面)、福東テニスコート (7面)、市営競技場テニスコート (4面) の計18面が整備されています。年代を問わず楽しめるテニスは市民に普及しており、気軽に参加できる初心者テニス教室などが開かれています。市民総合体育大会のほかに市長杯テニス大会も開催されています。



福東テニスコート

整備された道路



福生院

寺

多摩地域における仏教文化の始まりは、奈良時代の武蔵国分寺の建立 (758年頃) に遡ります。江戸幕府編纂による武蔵国の地誌『新編武蔵風土記稿』によれば、神社は熊川村に3社、福生村に9社、寺院は熊川村に3か寺、福生村に3か寺あったとされています。

中世期、福生村には現在市内で一番古い寺である長徳寺が長徳年間 (995~998年)、清岩院が応永年間 (1394~1427年)、熊川村の福生院が応永18年 (1411年) に臨済宗の寺院としてそれぞれ創建されました。熊川村の千手院は近世の創建と思われ、同じく臨済宗の寺院です。真福寺は文和元・正平7年 (1352年) の開創で当時は多摩郡柚井郷松竹村 (現八王子市) にあり、城主が武運長久を願って不動堂を造ったのが始まりとされます。近世初頭に熊川村に移されたようで、江戸時代の地頭田沢氏の墓があります。



道路

市内の道路は、国道16号線、奥多摩・新奥多摩街道、五日市街道が主要幹線で、これらに一般都道5路線と市道が交差しています。また、都市計画決定されている都市計画道路 (武蔵野工業線・志茂中央線・新五日市街道線など) があります。

このうち都道については、拡幅など未整備地区の早期整備や交通渋滞の緩和方策などを引き続き東京都に要望します。

幹線市道については、通過道路の性格が強いため、今後は歩行者の安全確保と交通環境の整備に重点をおき、特に幼児や高齢者、身体に障害を持つ人々などに配慮し、東京都福祉のまちづくり条例の主旨にそったバリアフリー型の道路整備を促進します。

Urban Infrastructures

The city's utilization of land is considerably restricted by the fact that the Yokota Base occupies about 30% of its total area. To advance development of a disaster-resistant city that achieves a harmonious balance between its natural and residential environments, the city's lands have been classified into residential zones, industrial zones, lifestyle & cultural zones, and park & green belt zones, and we are proceeding to build infrastructures suitable for each zone. Efforts are being made to complete projects that are currently underway, such as land reallocation projects. We will also promote preservation of our precious natural environment by networking the remaining water and greenery of Tamagawa River, Tamagawa irrigation channel, and river terraces, creating waterside environments, building promenade trails, and improving existing parks.

都市基盤

福生市は西に多摩川、東に横田基地があり、基地は市域の約32%を占めていることから、土地利用に関しては、かなり大きな制約を受けています。

将来的には、自然環境と住環境の調和のとれた住みよく災害に強いまちづくりを進めるために、市内を「住居系ゾーン」「産業系ゾーン」「生活・文化関連施設系ゾーン」「公園・緑地系ゾーン」に分類し、地域にふさわしい土地利用を促進します。

また、昭和38年から市施行（当時は町制）による土地区画整理事業を推進してきた結果、市街化区域における施行面積の約37%が市街地整備を完了しています。現在、田園西地区の土地区画整理事業が進行中ですが、よりよい住宅環境の整備に向けて建物移転や整地工事、街路築造工事を進行中です。熊川駅周辺は道路拡幅整備を進行中で、両整備とも早期実現に向けて最大限の努力を続けています。また、高齢者住宅の確保や障害者、ひとり親世帯向けの住宅の確保に努めます。

市民が毎日通い、集い、憩う場を快適で潤いややすらぎの感じられる空間とするため、さまざまな都市景観の形成が模索されています。特色ある町並みを創出

するために、建築物や屋外広告などの所有者に色彩、形状の改善を求めることや、電線の地中埋設化計画を検討・推進していくとともに、都市の美しさを大切にする意識を広く市民に呼びかけます。

市の地形的特徴としてあげられる河岸段丘の崖線や多摩川、玉川上水といった水と緑の保全を第一に、市民に親しまれる水辺環境を整備するために、遊歩道の整備や既設公園の整備を推進します。また、下の川緑地の保全について、これまで陸橋通りから多摩橋通りまで、全体面積約21,500㎡のうち、ほぼ半分近くを福生市土地開発公社で買収したことから、仮称下の川緑地新設事業を展開していきます。



福生南公園

図書館

昭和55年、市内に残り少ない武蔵野の雑木林である熊牛緑地の中に、中央図書館が建設されました。周囲の自然環境にマッチする和風切妻造塔屋根式、銅板葺きの風格のある外観に仕上がりました。また、分館としてわかぎり図書館（51年開館）、わかたけ図書館（52年開館）、武蔵野台図書館（平成8年開館）が整備されています。現在、全館での祝日開館、中央図書館・武蔵野台図書館での夜間開館を実施、また、市内の図書館にない本を他の図書館から借用するリクエスト制度、おはなし会の実施、リサイクル本コーナーの設置など、市民により良いサービスの提供を推進しています。



に

にじのはらっぱ

公民館本館では、障害を持った青年が仲間づくりや集団活動を通して、基本的知識や生活習慣・技能を身につける場として「障害者青年学級にじのはらっぱ」を開催しています。年間を通じて月2回の日曜日に行われ、義務教育終了後からの知的障害を持つ市民で、継続的学習機会のない方を対象としています。市民ボランティアの方々と室内活動やハイキングなど、楽しく活動しています。



ケーキづくり

は

春の第九

平成3年3月、市民合唱団による第九演奏会が市民会館大ホールで行われました。本物のオーケストラをバックにベートーベンの「歓喜の歌」を高らかに歌い上げる行事は、市民コーラスの輪が少しずつ広がって成し遂げられたものです。

老若男女が集い、厳しい練習を繰り返して得られた達成感、口では言い表せない喜びに満ちています。第九のほかにもオペラなどの演目を増やすなど、団員の情熱とパワーは街に歓喜の声を響かせます。



ふ

プール

市民に親しまれている市営プールは、昭和43年にオープンしました。当時小河内ダムの完成によって多摩川の水量が激減し、子どもたちの川遊びさえままならぬほどになり、住民の要望に応えての建設着工でした。

夏期は、7月第2日曜日から9月第1土曜日まで利用でき、市内の小・中学生には学校を通じて無料使用券が配布されます。また、市民総合体育大会の水泳競技のレースも行われます。



福庵

武蔵野の雑木林の面影を今に伝える文化の森。茶室「福庵」はその文化の森の静かなたたずまいの中に造られた純日本風の建物で、平成5年7月にオープンしました。時間に追われ忙しく生活する現代人の心を、福庵の静けさがいやしてくれるはずです。

茶道をはじめ、華道、俳句の会、琴の演奏など、趣味の集いに利用できるほか、会議・集会を行うスペースも設置され、多目的に利用可能なことから広く市民に利用されています。



Public Welfare

The goal of public welfare is to offer stable and self-sufficient living through public assistance to people of socially weak status. Regarding welfare for senior citizens, we are striving to expand and improve at-home care and institutional care services and to ensure fairness and availability of senior care insurance that will be newly adopted, and to attentively respond to various questions and consultations. As the birth rate decreases, we will build preschools, schoolchildren clubs, Children's Centers, and other facilities to extend childcare support to parents and guardians. As for welfare for the disabled, we will expand and improve at-home care and institutional care services to enable the disabled to lead self-reliant lives. Fussa's Social Welfare Council, medical institutions, and volunteer groups will collaborate to build a system capable of offering a full range of welfare services around the hubs of the Welfare Center, Senior At-Home Services Center, and Senior Care Support Center.

福祉 福祉とは幸福を意味します。福祉の理念は、社会的に弱い立場にある人々に公的扶助による生活の安定、充足を提供することです。時代の変遷とともに福祉のあり方も変化してきましたが、現在は空前の高齢化社会の到来を間近に控え、新しく導入される介護保険のすみやかな定着を図るとともに、社会福祉制度全般が見直しの時期にきているといえます。

地域社会福祉の観点からは、高齢者や障害者が地域に支えられ、安心してなるべく自立した生活が営めるような体制の整備が求められています。福祉センター、高齢者在宅サービスセンター、介護支援センターなどを拠点として、社会福祉協議会・医療機関・ボランティア団体が連携して充実した福祉サービスを提供できるシステムの構築を推進します。

児童福祉については、少子化に歯止めがかからない現状から、保育所・学童クラブ・児童館などの施設整備を充実させ、子どもの成長を地域が見守るような体制を強化するとともに、保健センターや児童館

などで行われる子育て相談、育児講座などの事業を充実させ、親が安心して子どもを育てることのできる環境づくりを推進します。また、ひとり親福祉については、特に年少の子どもを抱えて働きに出なければならない家庭の親に、手当の支給や医療費助成を行います。

高齢者福祉については、在宅サービス、施設サービスの整備充実、サービス情報の提供や相談事業にも力を注ぎます。介護保険については、一人ひとりの状況に合わせたサービスを効果的に組み合わせることで実施するコーディネートシステムを早急に軌道に乗せるとともに、就業やボランティア活動を行える機会を数多く創出し、いきがいを持っていきいきと暮らせるまちづくりを進めます。

障害者福祉については、障害者が地域社会に支えられて、自立した生活が営めるような在宅サービス、施設サービスの充実に努め、障害者の就業機会を増やし、ひとりの人間として尊厳を持って暮らせる社会の構築をめざします。

福祉センター お年寄りや体の不自由な方のための施設で、在宅福祉の拠点となる施設です。地下に老人福祉センター、ボランティアセンター、1階に高齢者在宅サービスセンター、在宅介護支援センターと身体障害者デイサービス事業などがあります。福生市社会福祉協議会がきめ細やかな福祉サービスの提供に努めています。

福祉まつり 毎年10月、福祉センターで福祉まつりが開催されます。車いすやアイマスク、手話、点字を体験できるコーナーなども設けられ、催しに参加することで、障害のある人・ない人が交流し、理解し合える場になっています。



プチギャラリー

平成3年7月、福生駅西

口にプチギャラリーが

オープンしました。市民文化の向上を図る目的で整備された展示施設で、平成12年3月増改築工事完成により、展示室の面積が広がり、トイレ、エレベーターも設置され、利用しやすくなりました。絵画など芸術作品の発表の場として、市民に利用されています。



福生駅

明治27年11月、立川～青梅間

に青梅鉄道が開通し、福生停車場

(福生駅)が開設されました。昭和26年東口開設、35年西口駅前広場が完成し、駅前商店街も発展していきました。59年東

口駅前広場ができ母子像が序幕、63年福生駅西口公園が完成し、福生市の表玄関としてにぎわっています。平成11年12月に羽村寄りホーム階段にエスカレーターが設置されました。

福生市の歌・福生音頭・福生よいとこ

福生市の歌

設楽千代子 作詞
丘 灯至夫 補作
團 伊玖磨 作曲

緑さわやか 武蔵野の
夢もゆたかに 弾む町
友と組む手が ぬくもりが
虹の未来を 築きます
ああ 福生
わか町 福生 ああ福生
いつまでも

光溢れる この町の
歩みいくとせ 今日もまた
ちから寄せ合い 陸みあい
守るしあわせ すくすくと
ああ 福生
わか町 福生 ああ福生
いつまでも

花の香りや 七夕や
多摩の流れに 飛ぶ螢
生きる喜び 抱きしめて
清く 明るく たくましく
ああ 福生
わか町 福生 ああ福生
いつまでも

福生音頭

池野美千留 作詞
西沢 爽 補作
万城目 正 作曲

ハア
意気でひらいて 笑顔で住んでヨ
夢が花咲く 街づくり
歌い囃せや 東も西も
福生繁昌のナ 人の波
ハサテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

ハア
恋をすりゃこそ 七夕さまもヨ
晴れて今夜は 逢いなさる
福生うれしや 情の街よ
人の心もナ 輪つなぎに
ハサテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

ハア
多摩の岸辺にゃ やさしい桜ヨ
柳山から春霞
変る時代に 変らぬものは
富士の姿とナ 花の色
ハサテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

ハア
すすむ文化に のびゆく道路ヨ
結ぶ鉄道は たすきがけ
栄え栄える 福生の空は
街の灯がナ 虹となる
ハサテ 福生かサッサで
弥栄 ホイ

福生よいとこ

横井 弘 作詞
山口俊郎 作・編曲

ハア 花の空から 雲雀が唄う
街の中から ヨイトコラサッサ
福が生まれる 夢が湧く
(福生よいとこ コラサッサ
みんな揃って キタサッサ)

ハア 年に一度の 七夕まつり
恋の二人にゃ ヨイトコラサッサ
銀座通りが 天の川

ハア 嫁にするなら 福生の娘
多摩の流れに ヨイトコラサッサ
磨きぬかれた 玉の肌

ハア 日毎拓ける 武蔵野台地
変りないのは ヨイトコラサッサ
あつい情けに 月のかけ

ハア 富士のお山よ
ちょいと見ておくれ
心ひとつに ヨイトコラサッサ
伸びる福生の 晴れ姿

= () 内くり返し =

Fussa's 10 Top Scenic Sites

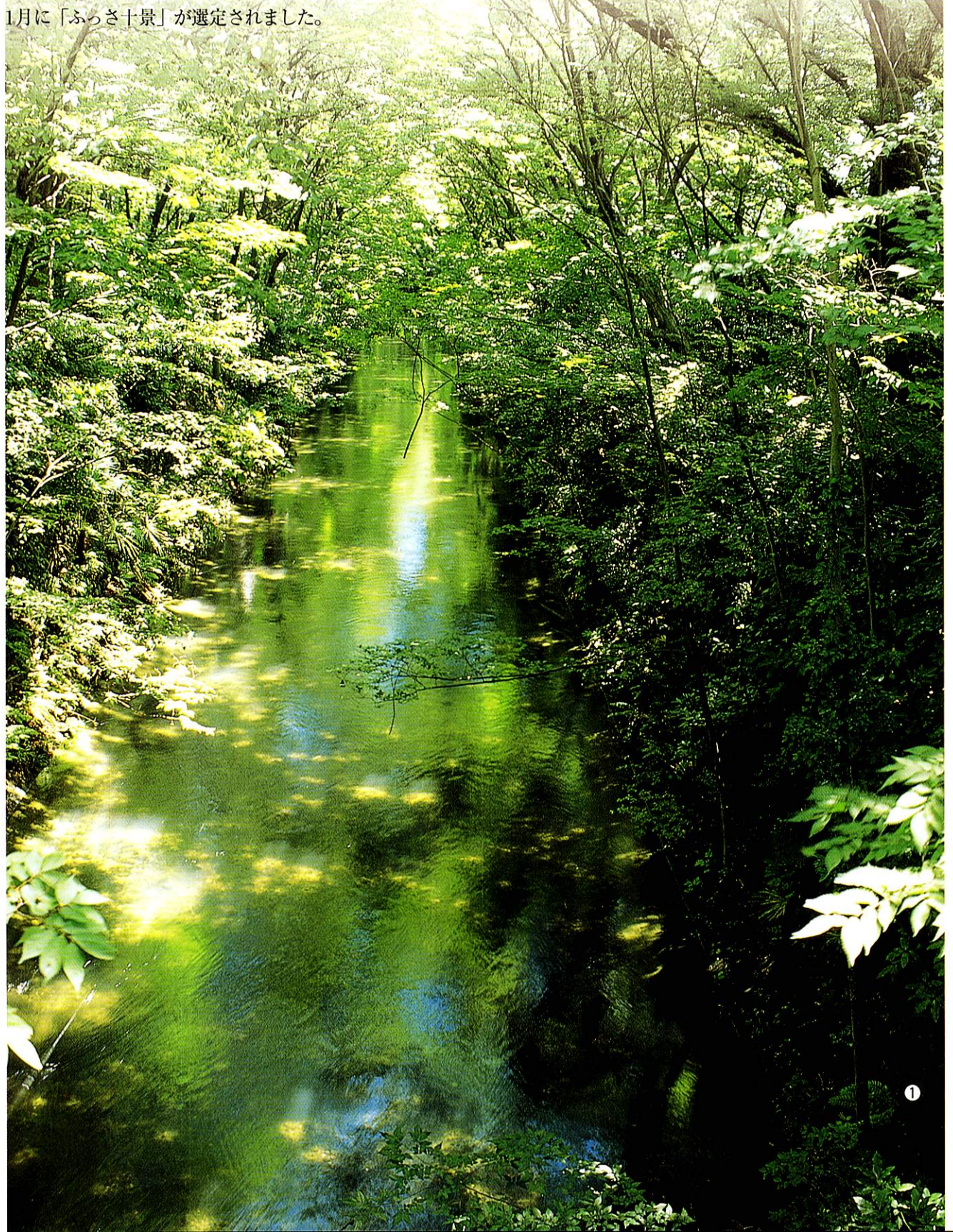
In January 1991, as a project to commemorate Fussa's 20th anniversary as a city with the aim of enhancing the city's image, the residents' views were consulted for the selection of "Fussa's 10 Top Scenic Sites."

① The vicinity of Shinbori Bridge over the Tamagawa irrigation channel

One of Tokyo's new top 100 scenic sites, this area provides a lovely view of the Tamagawa irrigation channel within a coppice retaining vestiges of the ancient Musashi plain.

ふっさ十景 市制20周年記念事業として、市のイメージアップを目的に市内の景観地の中から市民の意見を参考にして平成3年1月に「ふっさ十景」が選定されました。

①玉川上水新堀橋付近…玉川上水の美しい川面に四季折々の武蔵野の面影が映り、風情豊かな景観を楽しませてくれます。新東京百景の一つに選ばれた景勝です。



② Mizukuraido Park

This park still retains the original coppices of the Musashi plain along the Tamagawa irrigation channel that flows east between Ushihama and Haijima. Forest bathing can be enjoyed within this park which is filled with undulating plains.

③ Yanagiyama Park

Located in the Tamagawa River's dry riverbed, this park has a beautiful forest of keyaki trees and you can also enjoy observing wild birds. The view from the other bank is attractive, too.

②みずくらいど公園…不思議な名前は、江戸時代、玉川上水の堀を掘っても掘っても厚い砂利層が水を吸い込んだことに由来しています。野趣豊かな雑木林をそのまま公園に利用したことで、起伏に富んだ景色を楽しめます。



④南稲荷神社付近…市指定の天然記念物「大ケヤキ」

と小さな赤い鳥居の風情が懐かしく、向かいの造り酒屋の黒塀との調和が見どころです。



④ Vicinity of Minami-Inari-jinja Shrine

This area offers a nostalgic sight that combines a giant keyaki tree, which has been designated a natural monument by the city, and a red Shinto shrine archway plus the black wall of a sake brewery on the other side.

③柳山公園…自然美に満ちた公園は、とりわけケヤキの大群が四季を通じて美しく、多摩川の瀬音と野鳥のさえずりが心地よく、多摩橋、永田橋、あるいは対岸からの眺めも一興です。



⑤ **Seigan-in Temple**

This ancient Buddhist temple was built about 600 years ago. Its landscaped Japanese garden with a spring is alluring and its snowscape is particularly captivating.

⑥ **Kumagawa-jinja Shrine**

Built during the Momoyama period, this Shinto shrine is the city's oldest wooden building. The brook and greenery next to the shrine are also charming sights.

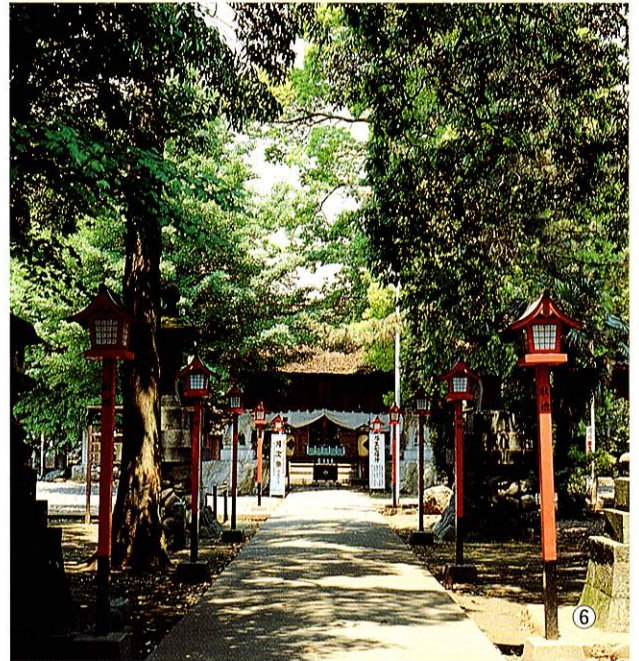
⑦ **The shopping district along the national highway**

American-style shops line this shopping district. The chic mood of its pedestrian paths and roadside trees is also appealing.



⑤清岩院…約600年前に建立された古刹。境内には弁天堂とめずらしい車地蔵があります。本堂と湧水のある日本庭園は風格が漂い、雪景色は息を呑むほど美しいものです。

⑦国道沿いの商店街…一瞬、アメリカにやってきた?と見まごうほど横文字の看板が目を引く商店街は、カラー舗装された歩道と街路樹さえもオシャレな雰囲気を楽しませてくれます。



⑥熊川神社…桃山時代の社は市内最古の木造建築で、素朴さの中に荘厳な佇まいを見せています。社を覆いつくす杜と神社脇を流れるせせらぎは箱庭のような趣を醸しています。



⑧ **The Culture Forest**

Inside a coppice of the Musashi plain are a library and the "Fukuan" teahouse. The trail illuminated by rays of sunlight peeking through the forest canopy is a breathtaking sight.

⑨ **Shinmei-sha Shrine**

Upon passing under the large shrine archway, this Shinto shrine with its modern style of shrine construction presents a composed appearance. In summer, the Yagumo Festival is held here in grand style.

⑩ **The Lines of Cherry Trees along Tamagawa River**

When the lines of cherry trees spanning 2.5 km of Tamagawa River's dry river bed are in full bloom, the embankments are completely tainted an exquisite shade of pale pink.

⑧文化の森…柔らかな木洩れ日に輝く雑木林の散策路をたどっていくと、純和風の茶室「福庵」や銅板葺きの図書館が姿をあらわし、周囲の緑と美しく調和しています。

⑨神明社…かつて福生村のあちこちに祀られていた七神の合社で、地元の人には「明神様」「やくし様」と親しまれています。大鳥居をくぐると桜や楠の大木が迎えてくれます。

⑩桜並木と多摩川…春らんまんの季節、多摩川の堤防は薄桃色に一面染め上げられ、福生一の桜の名所となります。盛大な桜まつりは、福生の春の訪れを告げてくれます。

自然美と歴史文化が織りなす「ふっさ十景」は、市の財産として市民に大変親しまれています。



ふれあいフェスティバル

市営福生野球場

場をメイン会場とした産業祭、ふっさ健康まつり、そして市民会館を中心とした市民文化祭はそれぞれ個別に開催されていましたが、平成3年11月、3つの行事を合同で行う「福生ふれあいフェスティバル」に生まれ変わりました。

このイベントは、福生の活力ある産業、明るくはつらつとしたまちの人々、芸術・文化にかける市民の情熱、そんな福生の魅力が満載された催しです。



Disaster Prevention

Since the Great Hanshin Earthquake in 1995, the city has been reviewing its Regional Disaster Prevention Plan based on data that hypothesizes an earthquake occurring directly below Tokyo. To create a safe, disaster-resistant city, volunteer fire-fighting organizations formed by the fire stations, police station, fire fighting teams, and residents are reinforcing their solidarity. Emergency supplies are being stocked, which include disaster-prevention facilities and equipment, foodstuffs, and drinking water. Governmental disaster-prevention radio broadcasts will be enhanced to improve reception in fringe areas. To anticipate disasters on a year-round basis, disaster-prevention drills and other training will be conducted regularly and a disaster-prevention map will be distributed to every household.

ほ

防災

平成7年1月17日、未曾有の被害を出した阪神・淡路大震災以来、各地方自治体において、防災計画の見直しが行われるようになり、福生市でも東京における直下型地震の発生を想定した資料をもとに、地域防災計画の見直しを行っています。災害に強い安全なまちづくりを進めるために、市民に対して防災意識の徹底を普及していきます。

消防署、警察署、各地区の消防団、また市民による自主防災組織の連携をより強化し、市民の生命と財産を守るために、防災施設、防災備品の整備、食料・飲料水など緊急用の備蓄品の整備、耐震性貯水槽などの充実を図っていきます。また、災害時における通信連絡手段となる防災行政無線の整備を行い、難聴地域の改善

ホームページ

インターネットの普及に伴い、平成10年10月1日、福生市のホームページを開設しました。市の概要、ふっさ十景、施設案内、イベント情報などが紹介されています。最新の情報をお伝えるために、定期的に内容を更新し、充実を図っていきます。また、このホームページは、西多摩地域広域行政圏協議会を構成する8市町村で一斉に開設するものなので、西多摩ネットワークを通して各市町村のホームページも見ることができます。

福生市のホームページアドレス

<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>



に努力します。災害が起こったときのための防災訓練を実施するとともに、防災マップを戸別配布し、日頃から災害に対する備えを進めています。

保健センター

保健センターは、地域保健の拠点施設として住民の健康を守るための施設です。東京都から移管された母子保健事業を中心に、予防接種事業、健康教育、健康相談、健康づくり事業、老人保健事業などを実施しています。1階は各種診療室を中心に、講習室、休日診療所を配置し、2階は予防接種室、栄養指導室、会議室などが整備されていて、多目的に利用できます。平成10年5月に旧健康センターから保健センターに移転しました。



ほたる公園 玉川上水の岸の木々にゲンジボタルが群れて、さながら光のページェントと化したのは、昭和30年代のことでした。その後、都市化の進行とともにホタルは年々数が減り、自然保護の立場からホタルの棲息を保護する施設を設けた公園が南田園地区に開設されました。それが昭和48年に開設されたほたる公園です。ほたる研究会のメンバーによって公園内でゲンジボタルが養殖され、6月にはホタル祭が開催されます。



ホタル祭 福生の初夏の訪れを告げるホタル祭（熊牛町会主催）が始まったのは、昭和41年のことです。ホタル研究会のメンバーによって大切に育てられたゲンジボタルが、ほたる公園や玉川上水の青梅橋付近に放されます。夜8時半から9時過ぎ頃がホタルの見ごろのようです。

ほたる通りには模擬店も出店し、夕暮れから大勢の人出でにぎわいます。優雅なホタルの舞をいつまでも楽しめるように、美しい自然を残していきたいものです。



ふれあいフェスティバルで

Festivals

The Spring Festival and Autumn Festival are held at Fussa Shinmei-sha and Kumagawa-jinja, two Shinto shrines that have carried on the local traditions, but the city's grandest festival is the Yagumo Festival. A religious association has existed in Fussa since ancient days that draws followers of the same religious faith and its festival, the Yagumo Festival, continues to be held even now. Meanwhile, the Cherry Blossom Festival in April, the Firefly Festival in June, the Star Festival in August, the Fussa Fureai Festival in November, and other civic festivals have taken root as Fussa's new local attractions. Festivals encourage interactions among the residents and support the development of a city energized by civic power.

ま

まつり

一口に『まつり』といっても、まつりの持つ意味合いによって、2つのタイプに分けることができます。一つは地元にも古くから伝わる神社の祭礼としてのまつり、もう一つはまちおこしのために盛んに行われるようになったイベント的なまつりです。

福生のまつりの中でも、市内の神明社や熊川神社で行われる春祭りや秋祭り、天王祭りとして江戸時代から続いてきた現在の※八雲まつり、各地域に根強く残る「講」の祭礼などは、信仰によって支えられてきた伝統的な祭りです。

一方、主だったものだけでも4月の※桜まつり、6月の※ホタル祭、8月の※七夕まつり、11月の※福生ふれあいフェスティバルと続く「市民まつり」も福生の新しい名物として、すっかり定着してきました。こうして、四季折々に福生のさまざまな顔を見せてくれるおまつりは、あふれる熱気と興奮をパワーに代えて、活力ある福生のまちの原動力となります。



七夕まつりで

や

(市営福生)野球場

戦後間もない昭和24年、牛浜地区に野球ができる牛浜グラウンドが開設されました。これが現在市内で一番古い体育施設、市営福生野球場の始まりです。市内には他に加美平野球場、多摩川中央公園グラウンド、福東第1・第2少年野球場、福東球技場、南公園グラウンド、福東グラウンドの8つの野球場があります。野球は市民スポーツとして最も普及している球技です。子どもから大人まで、市内の野球チームやソフトボールチームなどに広く利用されています。



八雲まつり

7月に盛大に行われる「八雲まつり」には、大変古い歴史があります。江戸時代、福生村で行われていた天王祭りは、社が加美上水公園内の琴平様の付近に天王宮として祀られていました。明治期に天王宮は八雲神社と改称、同時に福生神明社の隣に境内神として移され、戦前までは

天王祭りとして盛大に行われていました。現在、八雲神社の祭礼として、福生神明社で行われるまつりでは、御輿や山車が繰り出し、クライマックスは30もの御輿が境内を練り歩きます。人々の歴史を受け継いできた八雲まつりは福生の祭の代表といえるでしょう。



よ

横田基地

(面積3.32km² 所在：福生市・武蔵村山市・羽村市・立川市・昭島市・瑞穂町)

昭和14年、政府により町の東北部一帯が接収され、多摩飛行場ができました。敗戦によって多摩飛行場は米軍に接収され、飛行場は横田基地として米軍の管理下に移りました。戦後、福生は基地の町として発展しましたが、昭和37年頃を境に住宅都市への転換を図り始めます。一方で騒音問題による訴訟問題が起りましたが、平成6年に損害賠償が支払われることで一応の決着を見ました。平成元年に発足した福生・横田交流クラブをはじめ、市民への基地開放や七夕まつりへの参加、日米婦人交流など、日米相互親善が行われています。



り

リサイクルセンター

資源が循環して再利用される

まちづくりの実現に向けて、平成9年4月から新たなリサイクルセンターが稼働しました。センターでは破碎処理選別、不燃物選別、ビン選別の3系統のラインで各家庭から出されたごみをきめ細かく選別し、燃やせないごみ、粗大ごみ、資源(ビン、缶、ペットボトル)などから高純度に資源類を回収し、埋め立てごみを極力減量するよう処理しています。平成11年10月からはごみ収集方法が変わり、一層のリサイクル化が図られるようになりました。

リサイクルプラザ

リサイクルセンターに併設されたり

サイクルプラザは、平成10年4月にオープンしました。市内の一般家庭から出された粗大ごみなどに、簡単な修繕、調整を施して再生したリサイクル品を展示し、安価で販売をしています。シルバー人材センターの会員も、出展するリサイクル品を補修する作業に大忙しです。また、学習室や工作室、展示ホールを備え、ごみについて身近な問題として考えていただけるように整備されています。



れ

歴史 市内の不動尊遺跡から縄文早期（約9,000～6,000年前）の土器が出土し、長沢遺跡から縄文中期（約5,000～4,000年前）の集落遺跡が発見されたことから、福生の地に人々が暮らし始めたのは約1万年前頃と推定されます。弥生時代・古墳時代を経て奈良・平安時代に至る遺跡は残念ながら市内から発見されていないことから、多摩川の洪水や河床の石が多い地形が農耕に適さず、暮らしにくかったのではないかと推察されています。

その後、福生の名が歴史に初めて登場するのは11世紀のことです。武蔵七党・西党の小川氏に連なる宗末という武士が、福生村を賜ったと記された古文書によります。室町時代に入ると八王子城主北条氏照による支配が始まります。その頃に書かれた制札（文書）によって、戦乱の世を生き抜いた福生郷の様子が伺い知れます。また、仏教の普及によって造られた板碑（供養塔）が永昌院や長徳寺に遺されています。

江戸時代の福生村は天領、熊川村は天領と旗本領に分かれて統治され、幕末を迎えるまで続きました。玉川上水の開削が始まったのは承応2年（1653年）のことです。また、江戸時代に書かれた『上水起源』に、玉川上水と水喰土に関する記述が遺されています。



縄文式土器（長沢遺跡）

みずくらいど（水喰土）の開削跡



明治4年の廃藩置県で福生は蕪山県と品川県に属し、さらに神奈川県に組み入れられ、22年の町村制の施行によって福生村、熊川村の両村で組合役場が設置されました。26年には東京府に移管され、ようやく現在に近い形に落ち着きます。翌27年青梅～立川間に青梅鉄道が開通し、福生駅が開業しました。この頃の福生は、酒造業と製糸業を地場産業として養蚕を行う静かな農村でした。大正4年、福生村の一部に電灯が点り、14年には五日市鉄道が開通、また、福生～五日市間にバスが運行を始め、福生は西多摩地域の玄関口として賑わうようになりました。



青梅鉄道（明治28）



中福生下水車（大正7）

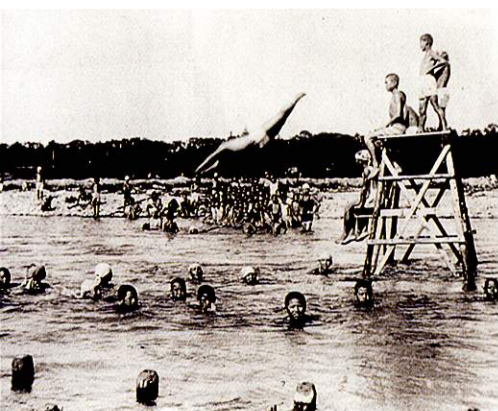
昭和は製糸業の相次ぐ閉鎖によって始まりました。昭和14年、町の東北部に陸軍航空審査部と整備学校が設置され、翌15年多摩飛行場が完成し、軍都として発展することになりました。同年、福生村と熊川村は合併し福生町が誕生しました。多摩飛行場の完成は、福生の町の将来を方向づける大きなターニング・ポイントとなりました。

戦後まもなく米軍が町に進駐し横田基地ができました。基地の町の始まりです。その後、基地を中心とした商店街が急速に発展し、町の近代化に向けて急ピッチでまちづくりが進められていきました。昭和37年頃になると、基地の町からの転換を真剣に考えるようになり、同年首都圏整備法による市街地開発区域の指定を受け、

各地区で区画整理事業が進められました。それに合わせて下水道工事、道路整備が急ピッチで進み、人口も増加の一途をたどり、住宅都市へと変貌し始めます。

昭和45年7月1日、人口3万8,749人、世帯1万1,631戸をもって市制が施行され、福生市が誕生しました。その後も計画的なまちづくりはますます進行し、体育館、市民会館、中央図書館、福祉センターといった公共施設の整備が進みました。それと同時に、市民の文化活動、健康づくり、地域コミュニティ活動などが盛んに行われるようになりました。

平成11年9月、12年度から始まる第3期基本構想が制定されました。「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」を目標に21世紀に向けた新しいまちづくりを推進します。



多摩川（昭和2）



横田基地（戦後）



柳通り（昭和39）

History

Since earthenware from the early Jomon period was discovered at the city's Fudosen ruins and traces of a colony from the mid-Jomon period were discovered at the Nagasawa ruins, it is estimated that people began inhabiting the Fussa region from around 10,000 years ago. The place name of Fussa first appeared in historical records in the 11th century when it was found in the genealogical chart of the Ogawa clan affiliated with the Nishi faction of the Seven Parties of Musashi. Upon entering the Muromachi period, Fussa came under control of Ujiteru Hojo, the feudal lord of Hachioji Castle, who was later destroyed. During the subsequent Edo period until the final days of the Tokugawa shogunate, Fussa Village was split and governed as a domain under Imperial rule and a domain, named Kumagawa Village, ruled by the shogun's direct retainer.

After the abolition of clans and establishment of prefectures, Fussa and Kumagawa Villages set up a joint village office due to enforcement of the municipality system in 1889. Fussa Village was annexed to Tokyo Prefecture in 1893 and, when Fussa Station was completed in 1894 with the opening of the Ome Railroad, Fussa grew as the gateway to the West Tama District. From that time until the early Showa

period, Fussa was a farming region based on sericulture with sake brewing and silk reeling as its local industries. The Japanese military's Aerial Investigation Department and Servicing Academy were built in the northern part of the city in 1929, and the Tama Airfield was completed in 1930. In the same year, Fussa and Kumagawa Villages were amalgamated as Fussa Town. At the end of World War II, Tama Airfield was taken over by the U.S. military after which Fussa grew rapidly as a town with a military base. After Fussa was designated as an urban development district by the Metropolitan Area Redevelopment Act in 1962, urban planning was carried out throughout Fussa Town. On July 1, 1970, Fussa Town was municipalized into Fussa City. Since then, city development has made steady progress and a succession of public facilities, starting with the Civic Center, have been built. Moreover, activities to promote the residents's health, cultural activities, and activities to encourage civic interactions are also being vigorously conducted. The Third-Phase Basic Plan, which starts in fiscal 2000, has been formulated and a new phase in city development will begin that aims at the creation of "Fussa, the City Sparkling with Peace and Vitality."

福生市30年の歩み

(福生市略年表)

昭和45年

- 7月 ・市制施行（人口38,749人 世帯数11,631）
・福祉会館完成
・市制記念市民バレーボール大会
・長沢遺跡発掘始まる（第一次）
- 8月 ・市営プール内に25mプール完成
・市制記念式典
・「市制記念誌ふっさ」全世帯に配布
・福生地区消防署起工式
- 10月 ・国勢調査実施
・公害係新設
・第一回市民総合体育祭開催
・福生駅前通り歩行者天国実施
- 11月 ・多摩川で5.5PPMという高濃度のカドミウムを検出
- 12月 ・世界平和都市を宣言

昭和46年

- 3月 ・福生市全域に広報紙を広報配布員により配布開始
・第三浄水場配水池完成
- 4月 ・第六小学校開校
・つくし保育園開園
・都立福生高校開校
・福生地区消防署庁舎完成
・生活扶助世帯等の水道基本料金免除を実施
・水洗便所の汲排水料を一部無料化
・福生駅東部開発予定区域内立入り調査開始
- 5月 ・福祉会館老人送迎用マイクロバス運行開始
・老人家庭奉仕員の派遣開始
- 6月 ・東京都収益事業組合に加盟
・教育相談室を開設
・多摩川の汚染について都公害監視委員と福生市民の対話集会行われる
・福生駅東部開発係、監査委員事務局を新設
- 9月 ・長沢遺跡発掘調査（第二次）
- 10月 ・市の木・市の花選定審議会が市の木モクセイ、市の花ツツジを答申
・2校日の生活学校が開校
・青梅、羽村、福生地区都市下水路組合に都市下水路水質検査所が完成
- 12月 ・市の木（モクセイ）・市の花（ツツジ）を制定

昭和47年

- 1月 ・福祉会館内図書室図書貸出し開始
- 3月 ・福生緑地南公園完成
・市営と畜場廃止
- 4月 ・第一小学校に特殊学級を開設
・第五・第六小学校に児童保育所を開設
・新民謡発表会（福生よいところ・ほたる小唄）
・世界連邦建設同盟福生支部が発足
・下水道係を新設



市制施行当時の福生市街（昭45）



福生駅前通り（昭45）



つくし保育園開園（昭46）



福祉会館の屋上から（昭47）



NHKのど自慢（昭48）

- 5月 ・市内に高齢者職業相談所が開設
- 6月 ・無料法律相談を開設
・市長に手紙を出す月間実施
- 7月 ・日本住宅公団福生団地建設始まる(多摩河原)
・三多摩分水の受水を開始
- 8月 ・福生市身体障害者福祉協議会発足
- 10月 ・国保条例改正により外国人も国保に加入
・新生児に市の木贈呈始まる

昭和48年

- 1月 ・震災用消火器を市内に設置
・牛浜ちびっこ広場完成
- 3月 ・健康都市を宣言
・福生市文化財保護条例制定
・世論調査実施
- 4月 ・福生地区消防署が東京消防庁に編入
・立川市との境界を一部変更(市の面積10.41平方メートルに)
・市民体育館完成
・ほたる公園完成
- 5月 ・市民相談係等を設置
・予防衛生センター完成
・消費生活モニター制度発足
- 6月 ・福生駅東口開発土地区画整理事業計画決定
・文化財専門委員決まる
- 7月 ・福生図書館分館(市民体育館内)が、図書貸出し開始
- 8月 ・公共下水道計画案の説明会開催
- 10月 ・都市計画用途地域地区改正
・市政モニター制度発足

昭和49年

- 1月 ・市民生活安定対策本部設置
- 2月 ・夜間、休日広聴電話開通
・公共下水道第一期工事始まる
- 3月 ・ごみ減量運動週開始まる
- 4月 ・第七小学校、第三中学校開校
・福生団地入居始まる
・家庭菜園の貸出し始まる
・柳山公園沿いに自転車道が一部完成
- 7月 ・市庁舎屋上に大気汚染自動測定器室完成
・福生市植物調査始まる
- 9月 ・宅地開発等指導要綱制定
・下水道事業受益者負担金条例制定
- 10月 ・基本構想審議会委員決まる
- 12月 ・市政世論調査実施

昭和50年

- 2月 ・水道事業都営一元化



家庭菜園の貸し出し開始(昭49)



熊川電車図書館(昭50)



登校中の高校生(昭51)



市民朝市(昭52)



中福生陸橋完成(昭53)

- 3月 ・自転車道完成(五日市線から南公園手前まで)
・公益質屋廃止
- 4月 ・学習等供用施設(熊川武蔵野会館)完成
- 6月 ・水道課、水道事務所に移転
- 7月 ・市制5周年記念(人口46,073人世帯数15,289)
・休日診療開始
・多摩河原区画整理事業竣工
- 8月 ・七夕まつりでミス福生コンテスト始まる
- 10月 ・国勢調査実施
・柳通りに自転車専用レーン新設
- 11月 ・基本構想(案)答申

昭和51年

- 3月 ・福生市基本構想制定
・わかぎり会館完成
- 4月 ・第一中学校に心障学級開設
- 5月 ・原ヶ谷戸児童公園完成
・福生駅北側に自転車置場完成
・災害対策用飲料水貯水槽完成
- 6月 ・市文化財初指定(6件10点)
- 10月 ・市民課昼休み窓口事務開始

昭和52年

- 1月 ・福生不動産遺跡発掘調査
- 4月 ・わかたけ会館オープン
・福生駅自由通路開通
・第二小学校に障害児学級開設
- 5月 ・市文化財第2次指定(2件2点)
- 6月 ・市民会館、公民館開館
- 7月 ・長沢遺跡発掘調査
- 8月 ・市民会館、公民館報第1号発行
- 9月 ・第1回市民朝市開催
・緑の相談日開設
- 10月 ・福生保健所オープン
- 11月 ・拜島駅北口駐輪場設置
- 12月 ・福生消防少年団発団

昭和53年

- 4月 ・市役所機構改革(部制施行)
- 5月 ・五日市線多摩川鉄橋53年ぶりに橋げた交換
- 6月 ・下水道供用開始
・扶桑会館完成
- 7月 ・商工会館完成
・熊川神社本殿市重宝に指定
- 9月 ・田園野球場完成
- 10月 ・市政世論調査実施
- 11月 ・健康センターオープン
- 12月 ・第1回福祉バザー開催

昭和54年

- 2月 ・加美平土地区画整理事業竣工

- 3月 ・車いす用マイクロバス運行開始
- 4月 ・市文化財保護条例を改正
・加美平土地区画整理事業に伴う町名、地番変更
・リサイクルセンター稼働開始
- 5月 ・松林会館オープン
- 8月 ・市民憲章制定審議会発足
- 11月 ・全日本総合ソフトボール選手権大会
・中国墨球隊（ソフトボール）福生市を表敬訪問
・福生市高齢者事業団発足

昭和55年

- 2月 ・市制10周年記念「福生市民のつどい」開催
・市の歌の歌詞決まる
・熊川神社本殿都文化財に指定
・起震車「クラグラ号」購入
・市民憲章制定
- 4月 ・国民健康保険料が保険税に改定
・中央図書館・郷土資料室がオープン
・羽村町との境界変更実施
- 5月 ・白梅会館オープン
- 7月 ・市制10周年記念式典（人口48,863人 世帯16,806）
・市民憲章、市の歌発表
- 10月 ・国勢調査実施
・印鑑登録のカード化



リサイクルセンター稼働開始（昭54）



中央図書館オープン
日時計の前で（昭55）



中耐層市営住宅完成（昭56）

昭和56年

- 2月 ・中耐層市営住宅(建替)完成
- 3月 ・天神児童遊園完成
・福東テニスコート完成
- 4月 ・殿ヶ谷分水跡地自転車、歩行者専用道路完成
- 7月 ・かえで会館完成
- 8月 ・長沢遺跡発掘調査(第五次)
- 9月 ・日米親善交通安全フェスティバル



完成する陸橋を背に遊ぶ
つくし保育園児（昭57）



五日市線をくぐるサイクリング道路（昭58）

昭和57年

- 2月 ・心身障害者福祉作業所「れんげ作業所」完成
- 3月 ・市営プール管理事務所完成
・多摩川緑地かに坂公園完成
・福東公園完成
・福生駅西口周辺地区基本計画案並びに事業計画案作成
- 4月 ・陸橋開通式
・市役所組織一部改正、市史編さん担当等の設置
- 6月 ・市政世論調査実施
- 8月 ・長沢遺跡発掘調査（第六次）
・青少年の動向調査実施
- 10月 ・武蔵野台テニスコート夜間照明塔設置



福生駅東口土地区画整理事業竣工・記念のブロンズ像（昭59）

昭和58年

- 2月 ・65歳以上の方に健康手帳を交付
・老人保健制度スタート
- 3月 ・福生市交通安全都市宣言
・市勢映画「わがまちふっさ」完成
・わらつけ公園完成
- 4月 ・宅地開発等指導要綱が改正
・自転車道五日市線鉄橋下開通

- 6月 ・中央図書館で業務のコンピュータサービス開始
- 7月 ・市民対話集会実施
- 9月 ・市の人口15万人突破
・福生市史編さん委員会条例制定

昭和59年

- 2月 ・消防指揮車を購入
- 3月 ・福生駅東口土地区画整理事業竣工「東町」誕生
・有害ごみの分別収集開始
・福生駅東口土地区画整理事業竣工記念ブロンズ像の除幕式
- 4月 ・日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場利用開始
・第1回ふっさ桜まつり開催
- 6月 ・平和記念像除幕式
- 7月 ・市民対話集会実施
- 8月 ・韓国国営放送福生市内を取材
- 10月 ・市の組織を改正
- 11月 ・市道の愛称決まる
- 12月 ・住所表示一部変更

昭和60年

- 1月 ・市民対話集会実施
- 2月 ・市民対話集会実施
- 3月 ・もくせい公園完成
・福東少年野球場完成
・牛浜駅東口駐輪場設置
- 4月 ・特殊疾病（難病）患者の方に福祉手当支給開始
・市制15周年記念NHK「勝ち抜き歌謡天国」公開録画
- 5月 ・市営競技場完成
- 7月 ・市政世論調査実施
・田園会館オープン
・市史研究誌「みずくらいど」1を創刊
・市制15周年（人口151,678人世帯数18,612）
- 8月 ・福生市行政改革審議会が発足
- 9月 ・八高線が増発される
- 10月 ・公営福生駅西口駐車場オープン
- 11月 ・下水道整備率98.6%達成
- 12月 ・熊牛公園、長沢公園完成

昭和61年

- 3月 ・陸公園、鍋二公園、原ヶ谷戸緑地完成
・新堀橋（架替）完成
・市民対話集会実施
・中耐層市営住宅（建替）完成
- 4月 ・国民年金の基礎年金制度施行
- 7月 ・福生市の行政改革について答申
・健康センター予防接種情報電算化



市営競技場（昭60）



福生駅橋上駅・東口西口をつなぐ自由橋完成（昭61）



愛鳥のモデル校の5小が都知事から感謝状（昭和59年には、環境庁長官賞を受賞）（昭62）



秋川（現あきる野）市との境界変更（昭63）

- 8月 ・住民情報電算化
- 10月 ・中央図書館と分館（わかぎり・わかたけ）をコンピュータオンライン化
・福生市公共下水道工事（汚水）100%完成
- 11月 ・福生駅橋上駅舎、自由橋完成

昭和62年

- 3月 ・中耐層市営住宅（建替）完成
・武蔵野台西公園、武蔵野橋公園完成
・西住宅地区周辺排水路完成
・「福生市史資料編中世・寺社」を発刊
・防災行政無線の運用開始
- 7月 ・市民対話集会実施
- 9月 ・市文化財指定（4件）
- 10月 ・熊川体育館完成
・国土法に基づく土地取引届出施行
- 12月 ・秋川市との境界変更議決

昭和63年

- 3月 ・おもちゃ図書館オープン
・福生駅西口公園、田園広場公園、永田児童遊園完成
- 4月 ・福生駅西口自転車駐車場オープン
・福生市狭あい道路拡幅整備要綱制定
・福生市交通安全推進委員会発足
- 5月 ・国道16号拡幅工事完成
- 6月 ・「福生市史資料編 考古」を発刊
- 7月 ・秋川市との境界変更
・市政世論調査実施
- 11月 ・「市長への手紙」制度開始
・第1回「多摩川ふっさ野外美術展」開催
- 12月 ・基本構想審議会委員決まる

平成元年

- 3月 ・「福生市史資料編 近世1」を発刊
・中福生公園完成
・都市景観事業による彫刻完成
- 4月 ・市役所の組織改正
・第2、第4土曜日の閉庁開始
・福生駅自由通路西口階段（北側）完成
・広報紙をタブロイド判に変更
- 5月 ・福生消防署開署20周年記念式典開催
- 7月 ・「福生市史資料編 民俗上」を発刊
・「ふるさと福生」づくりアイデア募集

- 9月 ・基本構想について答申
- ・福生市高齢者事業団設立10周年記念式典開催
- 10月 ・第1回れんげまつり開催

平成2年

- 2月 ・「福生市史資料編 近世2」を発刊
- ・ケヤキ3本市文化財（天然記念物）に指定
- 3月 ・都市景観事業による彫刻完成（2基）
- ・福栄公園、本六公園、みずくらいど公園、多摩川中央公園完成
- ・市勢映画「輝く街 福生」完成
- 4月 ・第2期総合計画策定・将来像「輝く街 福生」
- ・心身障害者福祉施設「れんげ園」完成
- 7月 ・市制施行20周年記念式典
- ・市の鳥「シジュウカラ」制定
- ・青少年海外派遣事業開始
- ・「福生市史資料編 近代・新聞資料（昭和）」を発刊
- 8月 ・東福生駅に東西を結ぶこ線橋開通
- 10月 ・第1回ふっさ健康まつり開催
- 11月 ・玉川上水開削工事跡、玉川上水旧堀跡を市文化財に指定
- 12月 ・都市景観事業による彫刻完成（2基）

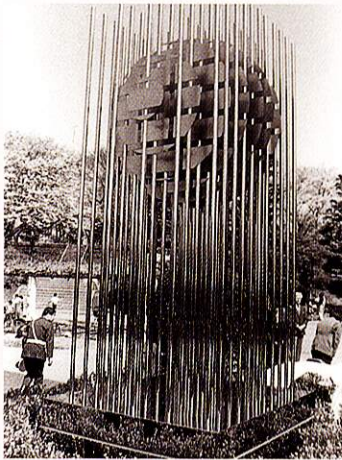
平成3年

- 1月 ・ふっさ十景制定
- 3月 ・第九演奏会開催
- ・都市景観事業による彫刻完成（4基）
- ・加美上水橋開通
- ・東福生駅東口公園完成
- ・熊川公園、田園広場公園にアメニティトイレ完成
- ・「福生市史資料編 民俗下」を発刊
- ・「福生市史資料編 近世3」を発刊
- 4月 ・自転車、歩行者専用道路、多摩橋下開通
- 5月 ・長沢遺跡発掘調査（第八次）
- ・福生ボランティア連絡協議会発会式
- 7月 ・福生市プチギャラリーオープン
- 8月 ・福生市重大交通事故非常事態発令
- 9月 ・福生市の人口16万人を突破
- 10月 ・中央図書館CDの貸出し開始
- ・予防接種システム電算化稼働
- 11月 ・福生ふれあいフェスティバル開催
- ・市政世論調査実施
- ・資源のリサイクル化のため牛乳パック回収を開始
- ・熊川神社本殿を市登録文化財に登録

平成4年

- 1月 ・福生駅西口公園内に総合案内板設置
- 2月 ・田園西土地区画整理事業計画決定
- 3月 ・志茂公園完成
- ・都市景観事業による彫刻完成（3基）
- ・自転車、歩行者専用道路全線開通
- ・「福生市史資料編 近代」を発刊
- 4月 ・資源のリサイクル化のため発泡スチロールトレイ回収を開始
- ・市の組織改正
- ・中央図書館夜間開館開始

都市景観事業による彫刻の設置開始
(平成元年)



多摩川中央公園オープン（平2）



市民による資源回収のようす（平3）



第1回ふっさ輝きフェスティバル開催（平4）

- 5月 ・第1回ガレージセール開催
・第1回ふっさ輝きフェスティバル開催
- 6月 ・第3庁舎完成、配置がえ
・文化財11件を市登録文化財に登録
・市民契約保養施設事業開始
- 7月 ・資源分別の「資源の日」スタート
- 8月 ・毎週土曜日の閉庁開始
- 9月 ・学校週5日制スタート(第2土曜日)
- 10月 ・熊川駅東自転車駐車場オープン

平成5年

- 3月 ・福生公園、南公園新装
・都市景観事業による彫刻完成(3基)
- 4月 ・牛浜駅西口、拜島駅北口自転車駐車場オープン
- 5月 ・地域福祉計画策定委員会設置
- 6月 ・茶室「福庵」完成
・「福生市史資料編 現代」を巻刊
・「福生市史 上巻」を巻刊
- 7月 ・文化財13件を市登録文化財に登録
- 8月 ・福生七夕まつり、市民による模擬店スタート
- 10月 ・市登録文化財2件を市指定有形民俗文化財に指定
- 11月 ・女性問題審議会設置
- 12月 ・田園西土地区画整理事業、事業認可
・生涯学習審議会設置

平成6年

- 1月 ・情報公開制度及び個人情報保護制度審議会設置
- 2月 ・地域福祉計画策定委員会が答申
- 3月 ・わかたけ公園完成、武蔵野台東公園新装
・地域福祉計画の策定
- 4月 ・牛浜駅東口自転車駐車場オープン
・田園西土地区画整理審議会委員決定
- 7月 ・不燃ごみ谷戸沢処分場へ搬入開始
・市営プール新装
- 8月 ・都市景観事業による彫刻完成(3基)
- 9月 ・情報公開制度及び個人情報保護制度審議会が答申
- 10月 ・市営プール季節外利用スタート
・国際交流市民海外派遣事業(北京市大興県)開始
- 11月 ・文化財3件を市登録文化財に登録
・市政世論調査実施



福生七夕まつり市民模擬店スタート(平5)



新装の市営プールにて季節外利用スタート(平6)



福祉まつりでの模擬体験(新設の福祉センターにおいて)(平7)



武蔵野台児童館・図書館完成(平8)

- 12月 ・第1回青少年の主張大会開催
・「福生市史 下巻」を巻刊

平成7年

- 2月 ・女性問題審議会が答申
- 3月 ・総合計画「修正後期基本計画」策定
・福祉センター完成
・福生地域体育館完成
・日光橋公園完成
・都市景観事業による彫刻完成(3基)
- 4月 ・市の組織改正
・学校週5日制スタート(第2、第4土曜日)
・情報公開制度及び個人情報保護制度条例施行
・自転車等の放置防止に関する条例施行
・市民体育館を中央体育館に熊川体育館を熊川地域体育館に改称
- 7月 ・市制25周年
- 8月 ・生涯学習審議会が答申
- 10月 ・福祉まつり開催
- 11月 ・文化財3件を市登録文化財に登録
・北海道登別市、新潟県豊栄市、三重県久居市、滋賀県守山市、山口県新南陽市との6市で災害時の応援協定締結

平成8年

- 3月 ・女性行動計画「ふっさ女性プラン」策定
・都市景観事業による彫刻完成(3基)
・行政改革推進委員会が答申
- 4月 ・特別養護老人ホーム開設(2カ所)
・牛一公園、フレンドシップパーク完成
- 6月 ・「在宅介護支援センター」「痴呆性高齢者デイホーム」「高齢者在宅サービスセンター」開設
- 8月 ・粗大ごみ収集方法変更(シール制導入)
・武蔵野台児童館オープン
- 10月 ・武蔵野台図書館オープン

平成9年

- 1月 ・行政改革大綱と推進計画を策定
- 2月 ・文化財7件を市登録文化財に登録
- 3月 ・リサイクルセンター工場棟完成
・都市景観事業による彫刻完成(2基)
・生涯学習推進計画策定

- 4月 ・原ヶ谷戸東公園完成
・行政手続条例を施行
- 8月 ・福生消防署熊川出張所が開所
・廃棄物減量等推進審議会が答申
- 10月 ・ペットボトルの試験分別回収開始
- 11月 ・市政世論調査実施

平成10年

- 3月 ・ひふみ公園、牛浜駅東口公園完成
・都市景観事業による彫刻完成(1基)
・都市計画マスタープラン完成
・女性問題情報誌「あなたとわたし」を創刊
・第1回福生市民駅伝大会開催
- 4月 ・市の組織改正
・リサイクルプラザオープン
・長野パラリンピック出場の土田和歌子選手市民栄誉賞受賞
- 5月 ・保健センターオープン
・リサイクルプラザでリサイクル品展示・販売開始
- 7月 ・自転車等駐車場を有料化
- 8月 ・基本構想審議会委員決まる
・市民による災害宿泊避難訓練実施
- 10月 ・地域福祉計画推進委員決まる
・福生市のホームページ開設
- 11月 ・まちづくりシンポジウム開催



稼働したリサイクルセンター工場棟 (平9)



市民栄誉賞受賞の土田和歌子選手(長野パラリンピック金メダリスト) (平10)

平成11年

- 3月 ・銀座通り銀座商栄会区間のインターロッキング仕様によるカラー舗装工事完了
・ふっさ景観・彫刻マップ作成
・地域振興券発行
・市役所第4庁舎に建設部・都市整備部が移転
- 4月 ・鍋ヶ谷戸児童公園、牛二公園完成
- 5月 ・基本構想審議会が第3期基本構想を答申
・緑の基本計画完成
- 8月 ・夜間総合防災訓練実施
- 9月 ・第3期基本構想制定
- 10月 ・ごみと資源の収集方法改正 (ごみの戸別収集開始)
・介護保険の認定申請受付開始
・戸籍事務のコンピュータ化



初めての夜間防災訓練 (平11)

れんげ園 心身に障害があり就業が困難な人たちに、福生市社会福祉協議会が社会的自立に必要な訓練、指導を行う通所施設として、昭和57年に開所しました。市内に住む15歳以上の心身に障害のある方で、集団の中での訓練や指導が可能な方を対象にしています。



資料編

土地・人口

●地目別面積の推移 各年5月1日現在（資料：固定資産概要調査）（単位：㎡）

年	田	畑	宅地	山林	雑種地	計
昭和55	6,689	636,293	2,811,812	94,221	469,094	4,018,109
平成 7	1,635	265,909	6,549,951	52,289	2,253,498	9,123,282
8	1,635	254,172	6,574,837	52,109	2,244,217	9,126,970
9	1,635	243,052	6,590,321	46,186	2,252,703	9,133,897
10	1,635	234,492	6,602,170	45,887	2,254,800	9,138,984
11	1,635	220,323	6,616,929	46,224	2,255,748	9,140,859

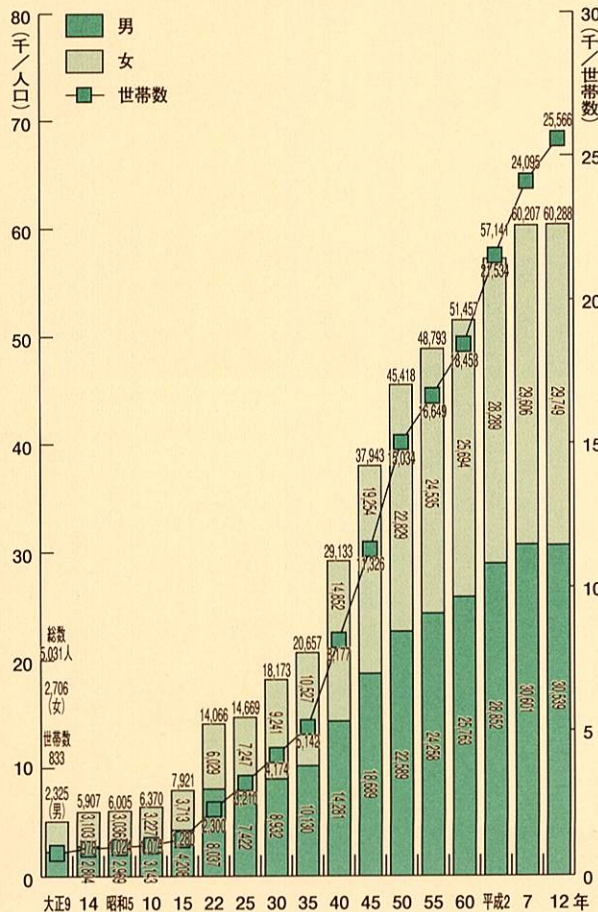
●都市計画用途地域地区面積

平成11年6月1日現在

種類	第一種低層	第二種低層	第一種中高層	第二種中高層	第一種	第二種	準住居	近隣商業	商業	準工業	工業	計
区別	住居専用地域	住居専用地域	住居専用地域	住居専用地域	住居地域	住居地域	地域	地域	地域	地域	地域	
面積(ha)	295.3	16.7	134.2	25.4	44.1	11.3	0.1	56.4	21.4	46.1	12.3	663.3
比率(%)	44.5	2.5	20.3	3.8	6.6	1.7	0	8.5	3.2	7.0	1.9	100.0

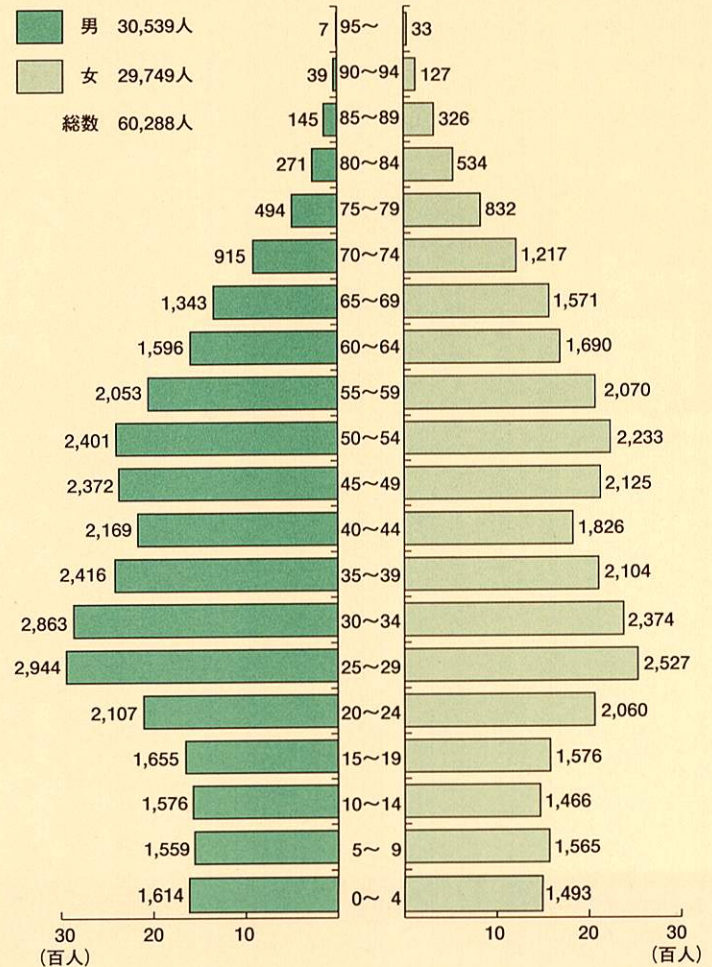
●人口・世帯数の推移

昭和25年以前は国勢調査。昭和30年以降は1月1日現在



●5歳段階別人口の状況

平成12年1月1日現在



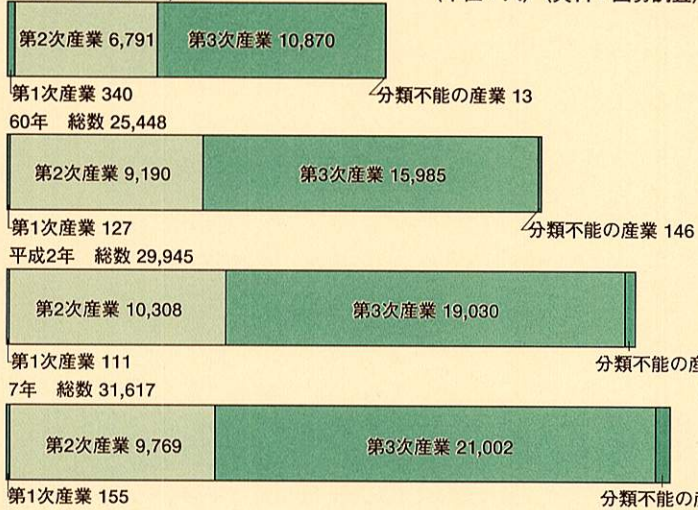
産業

●産業別15歳以上就業者数の推移

各年10月1日現在

昭和45年 総数 18,014

(単位：人) (資料：国勢調査)



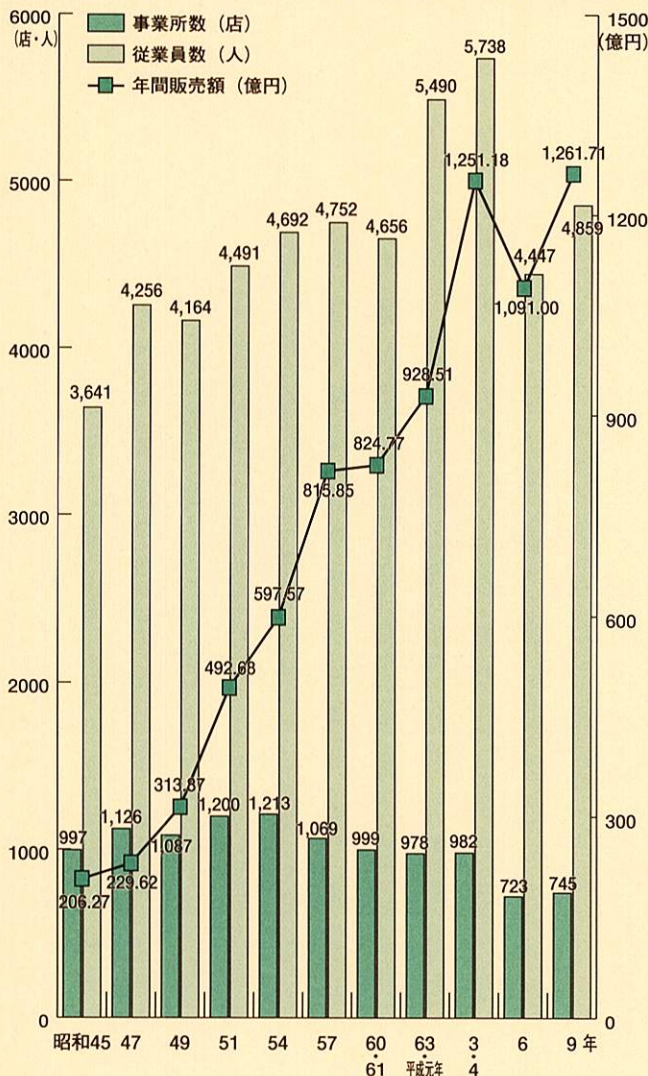
●農家数および農家人口の推移

各年2月1日現在 (資料：農業センサス)

	農家数	農家人口
昭和45	323	1,842
50	261	1,435
55	250	1,281
60	213	1,037
平成 2	115	562
6	79	365

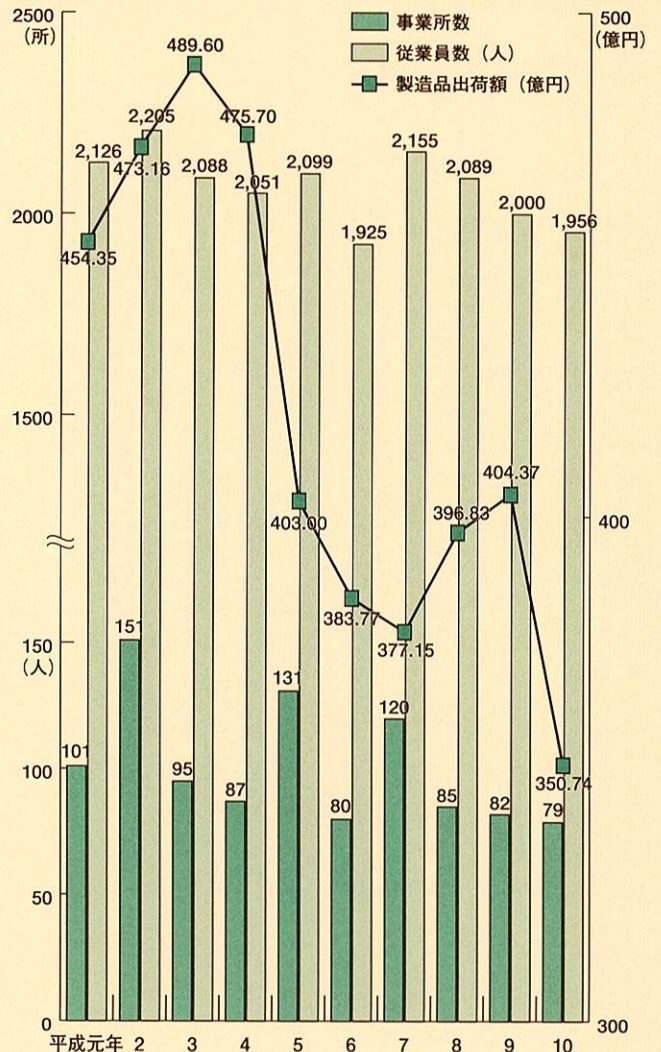
●商業の推移

各年5月現在 (資料：商業統計調査)



●工業の推移

各年12月31日現在 (資料：工業統計調査)



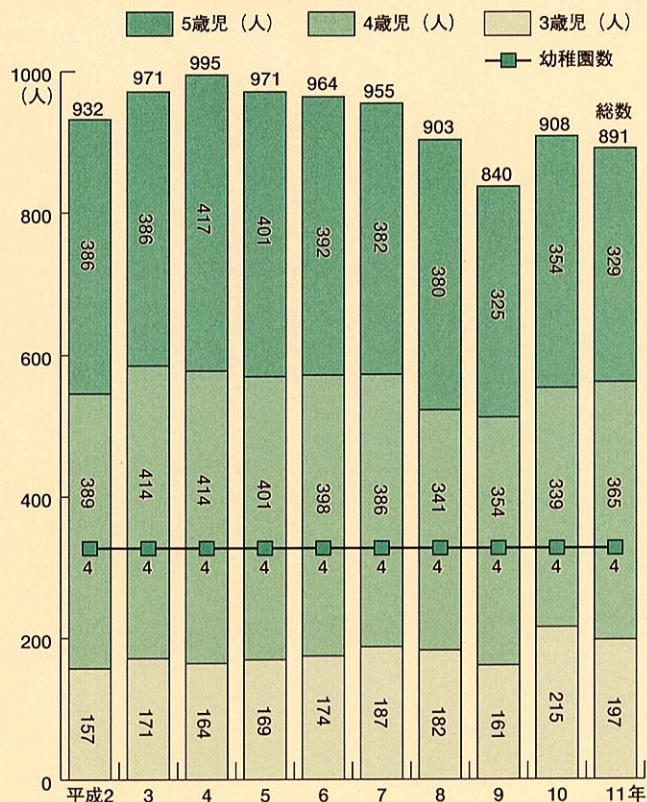
※平成6年・9年は飲食店を除く

産業

教育・文化

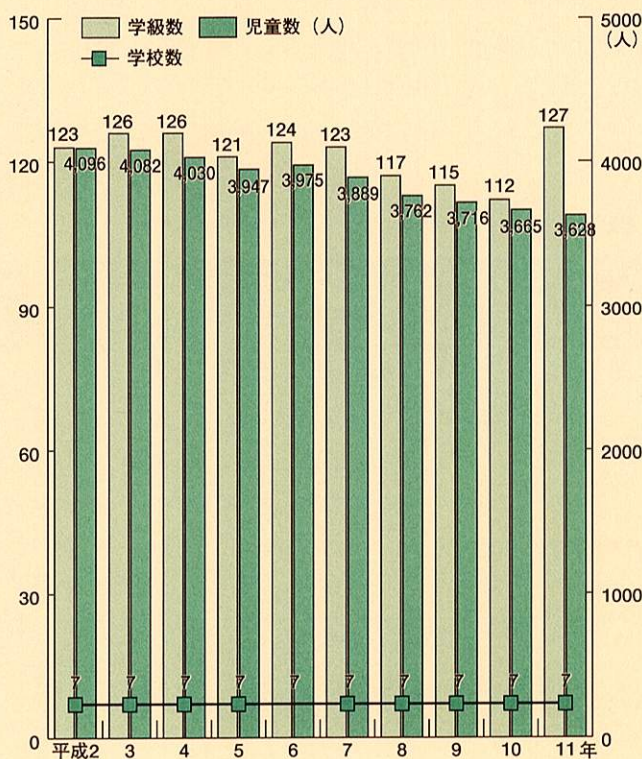
●市内幼稚園・園児数の推移

各年5月1日現在



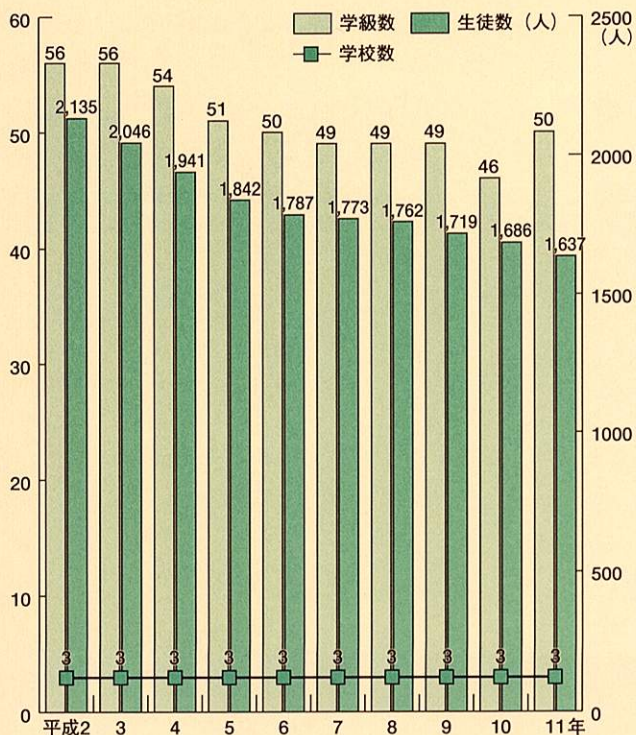
●小学校数および学級数・児童数の推移

各年5月1日現在 (資料: 学校基本調査)



●中学校数および学級数・生徒数の推移

各年5月1日現在 (資料: 学校基本調査)



民生・保健

●保育所数・児童数の推移

各年4月1日現在※管外受託者は除く

	市立		私立	
	所数	児童数	所数	児童数
平成 2	4	260	8	747
3	4	240	8	738
4	4	246	8	762
5	4	260	8	761
6	4	248	8	763
7	4	243	8	765
8	4	252	8	752
9	4	252	8	754
10	4	277	8	776
11	4	288	8	817

「循環型社会をめざして。「きちんと分別」
ごみにしないで リサイクル！」

・ごみの戸別収集開始

※平成11年10月1日からごみと資源の収集方法改正

「ごみ」→可燃ごみ、不燃ごみ、有害ごみ、粗大ごみ

「資源」→ペットボトル、カン、ビン、プラスチック
容器、新聞、雑誌、雑がみ、ダンボール、
古布、食品トレイ、紙パック

・リサイクル品の販売

リサイクルプラザでは、毎週日曜日と水曜日に販売

●収集量 (t)

区分 年度	計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	有害ごみ	資源	
						可燃系	不燃系
平成 3	20,158	15,516	4,096	540	6	—	—
4	20,298	15,100	3,396	576	5	508	713
5	20,639	14,822	3,225	549	5	916	1,122
6	21,330	14,841	3,535	606	6	1,187	1,155
7	20,858	14,647	3,182	665	7	1,254	1,103
8	20,359	14,615	3,070	476	7	1,352	839
9	20,068	14,684	2,437	413	6	1,754	774
10	20,611	14,554	2,541	486	6	2,210	814

●持込量 (t)

区分 年度	可燃ごみ	不燃ごみ
平成 3	1,019	126
4	916	96
5	1,101	178
6	1,234	50
7	1,300	30
8	1,206	49
9	1,258	51
10	1,198	56

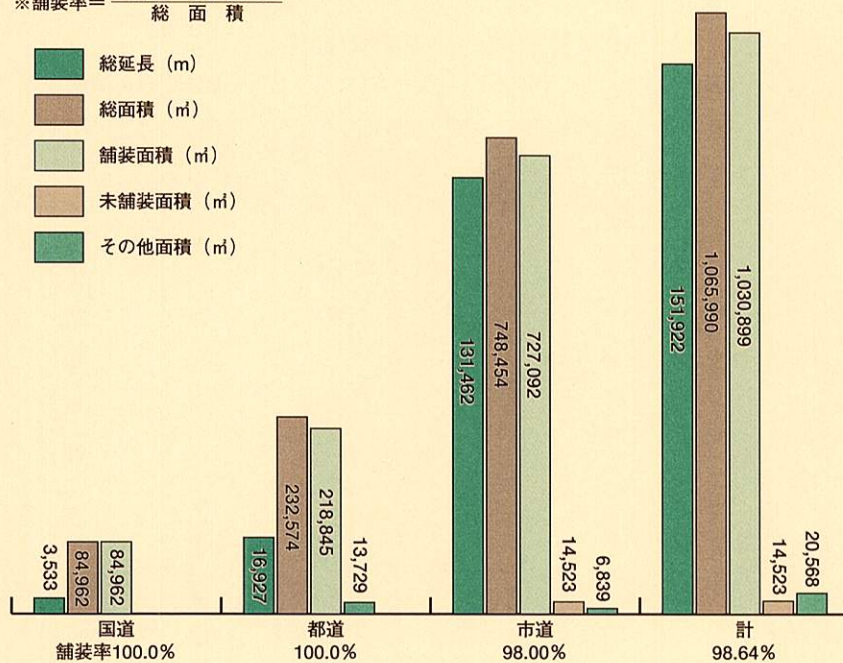
土木・建設・防災・治安

●道路状況

(平成11年4月1日現在)

※舗装率 = $\frac{\text{総面積} - \text{未舗装面積}}{\text{総面積}}$

- 総延長 (m)
- 総面積 (㎡)
- 舗装面積 (㎡)
- 未舗装面積 (㎡)
- その他面積 (㎡)



●公共下水道処理面積および普及率

(平成10年度)

計画面積	663.3ha
普及率	98.5%
管渠布設延長	69m

●公園・児童遊園一覧

名称	所在地	面積 (㎡)	施設の概要
多摩川緑地福生柳山公園	福生市北田園2-8-2	19,108.87	休2か所、水泳場、▲、■、●
福生公園	〃 牛浜163	36,313.10	藤棚等の修景施設、野球場、▲、■、●
熊川公園	〃 熊川地内	6,600.00	休、■、●(熊川神社の境内を無償使用)
武蔵野台南公園	〃 武蔵野台2-9	2,174.08	S、▲、■、●
武蔵野台東公園	〃 〃 1-14	3,306.02	S、▲、■、●
武蔵野台公園	〃 〃 1-30	9,799.24	テニスコート4面、■、●
加美平東公園	〃 加美平1-11	1,991.95	▲、■、●
加美平北公園	〃 〃 2-12	2,463.86	▲、■、●
加美平公園	〃 〃 1-21	10,644.97	野球場、▲、■、●
加美平西公園	〃 〃 3-26	1,879.64	▲、■、●
多摩川緑地福生南公園	〃 南田園1-1-1	61,322.28	野球場、テニスコート3面、S、▲、■、●
富士見公園	〃 〃 2-12-1	891.05	▲、■、●
ほたる公園	〃 〃 3-9-1	1,730.07	養殖水路、貯水池、休、■、●
金堀公園	〃 北田園1-9-1	969.53	S、▲、■、●
桜公園	〃 南田園3-15-1	994.53	▲、■、●
明神下公園	〃 〃 1-12-1	7,163.63	野外卓、藤棚、休、▲、■、●
加美平南公園	〃 加美平3-10	1,676.13	▲、■、●
原ヶ谷戸児童公園	〃 福生2250-11	2,587.65	S、▲、■、●
福東公園	〃 熊川1620	23,250.30	野球場、テニスコート7面、S、▲、■、●
鍋ヶ谷戸児童公園	〃 〃 567-1	1,000.00	S、▲、■、●
本八児童遊園	〃 福生962-1	231.40	S、▲、■、●
神明児童遊園	〃 〃 1081	300.97	せせらぎ、▲、■、●
親和児童遊園	〃 福生286-8	488.57	休、S、▲、■、●
武蔵野台第一児童遊園	〃 武蔵野台1-22-52	221.47	S、▲、■
多摩川緑地福生かに坂公園	〃 福生1185-15	14,807.69	S、▲、■、●
わらつけ公園	〃 〃 2151-12	3,811.63	休、S、▲、■、●
天神児童遊園	〃 〃 1687-1	584.53	休、S、▲、■、●
熊牛稲荷児童遊園	〃 熊川1010-3	491.60	S、▲
武蔵野台第二児童遊園	〃 武蔵野台1-16-12	457.64	藤棚、S、▲
藤の木児童遊園	〃 福生921	417.78	藤棚、S、▲、■、●
東町公園	〃 東町8-2	712.15	S、▲、■、●
多摩川緑地福生加美上水公園	〃 福生1763-5	10,000.00	彫刻ベンチ、■、●
もくせい公園	〃 〃 2148-1	2,107.10	S、▲、■、●
熊牛公園	〃 熊川929-5	2,222.36	S、▲、■、●
長沢公園	〃 福生1155-2	1,255.83	S、▲、■、●
鍋二公園	〃 熊川711-3	758.96	S、▲、■、●
睦公園	〃 〃 422-1	2,054.09	S、▲、■、●
武蔵野橋公園	〃 〃 1395-8	834.59	S、▲、■、●
武蔵野台西公園	〃 武蔵野台2-17-54	1,344.84	S、▲、■、●
武蔵野台第三児童遊園	〃 〃 2-14-1	484.27	S、▲、■、●
永田児童遊園	〃 福生592・593	693.00	▲、■、●
武蔵野台第四児童遊園	〃 武蔵野台1-27-16	313.90	S、▲、■
田園広場公園	〃 北田園1-16-8	2,784.07	■、●

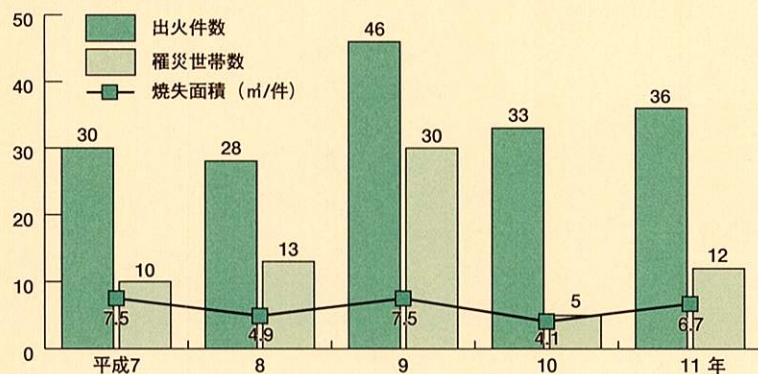
S=砂場、▲=遊具、■=水飲場、●=便所

名称	所在地	面積 (㎡)	施設の概要
福生駅西口公園	福生市福生773-13	605.88	■、●
中福生公園	〃 福生443-1	4,408.55	流水、▲、■、●
多摩川中央公園	〃 北田園1丁目先	65,756.95	休、▲、■、●
みずくらいど公園	〃 熊川1359-1	7,073.61	■、●
福栄公園	〃 〃 1127-1	543.57	■、●
本六公園	〃 福生980-1	639.19	■、●
東福生駅東口公園	〃 〃 2155-1	510.00	▲、■、●
志茂公園	〃 志茂73-1	817.94	▲、■、●
福東児童遊園	〃 熊川1447-12	201.53	▲、■
わかたけ公園	〃 〃 188-5	613.96	▲、■、●
玉川上水緑地日光橋公園	〃 〃 1386-1	13,551.32	岩山、野鳥観察壁、▲、■、●
本七児童遊園	〃 福生2224-16	238.24	▲、■、●
牛一公園	〃 牛浜59-2	1,266.47	▲、■、●
フレンドシップパーク	〃 福生2351-11	1,463.81	▲、■、●
原ヶ谷戸東公園	〃 〃 2254-15	857.08	▲、■、●
ひふみ公園	〃 本町25-4	1,238.54	S、▲、■、●
牛浜駅東口公園	〃 牛浜126-6	947.12	■
牛二公園	〃 福生2470-1	1,126.24	S、▲、■、●
武蔵野台第五児童遊園	〃 武蔵野台1-28-10	328.00	▲、■

S=砂場、▲=遊具、■=水飲場、●=便所

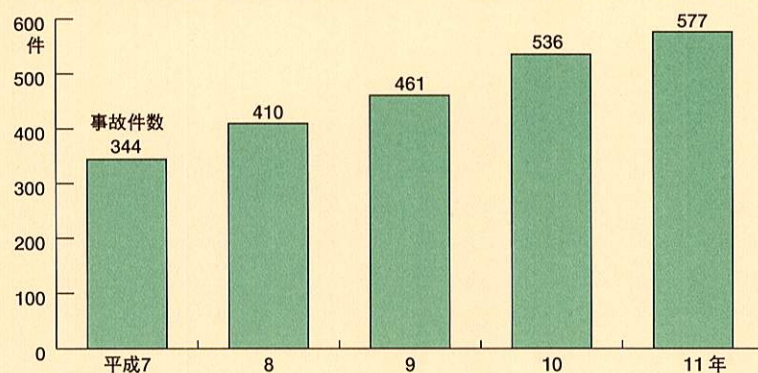
●災害発生状況の推移

(福生市内) (各年1月~12月)



●交通事故発生状況の推移

(福生市内) (各年1月~12月)



●救急活動状況の推移

(福生市内) (平成11年1月~12月)

区分	件数
交通	568
火災	20
運動	24
労災	13
一般	277
自損	21
加害	78
急病	1,322
転院	207
医師搬送	0
資器材搬送	0
その他	28
計	2,558

●給水普及状況・給水量の推移 (平成10年度)

給水区域内 総人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)	給水量 (㎡)
62,051	62,051	100.0	8,121,000

行政・議会

●歴代市長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	石川 常太郎	昭和45.7. 1	昭和55.5.20
2	田村 匡雄	55.5.21	63.5.20
3	石川 彌八郎	63.5.21	現在

●歴代市議会議長

代	氏名	就任年月日	退任年月日	代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	石川 信義	昭和45.7. 1	昭和46.4.30	10	森田 治男	昭和60.5.13	昭和62.4.30
2	末次 性男	46.5.11	48.5.24	11	村尾 栄次	62.5.14	平成元.5.15
3	石川 信義	48.5.31	49.6. 1	12	仲村 清信	平成元.5.15	3.4.30
4	塩野 鉄之助	49.6. 5	50.4.30	13	赤星 行人	3.5.15	5.5.10
5	貫井 喜代次	50.5.12	52.5.13	14	上野 重勝	5.5.10	7.4.30
6	岩田 博	52.5.13	54.4.30	15	須釜 亮次	7.5.10	9.6.20
7	小林 菊三	54.5.11	56.5.11	16	野口 秀世	9.6.20	11.4.30
8	末次 性男	56.5.11	58.4.30	17	林田 武	11.5.13	現在
9	田村 市郎	58.5.13	60.5.13				

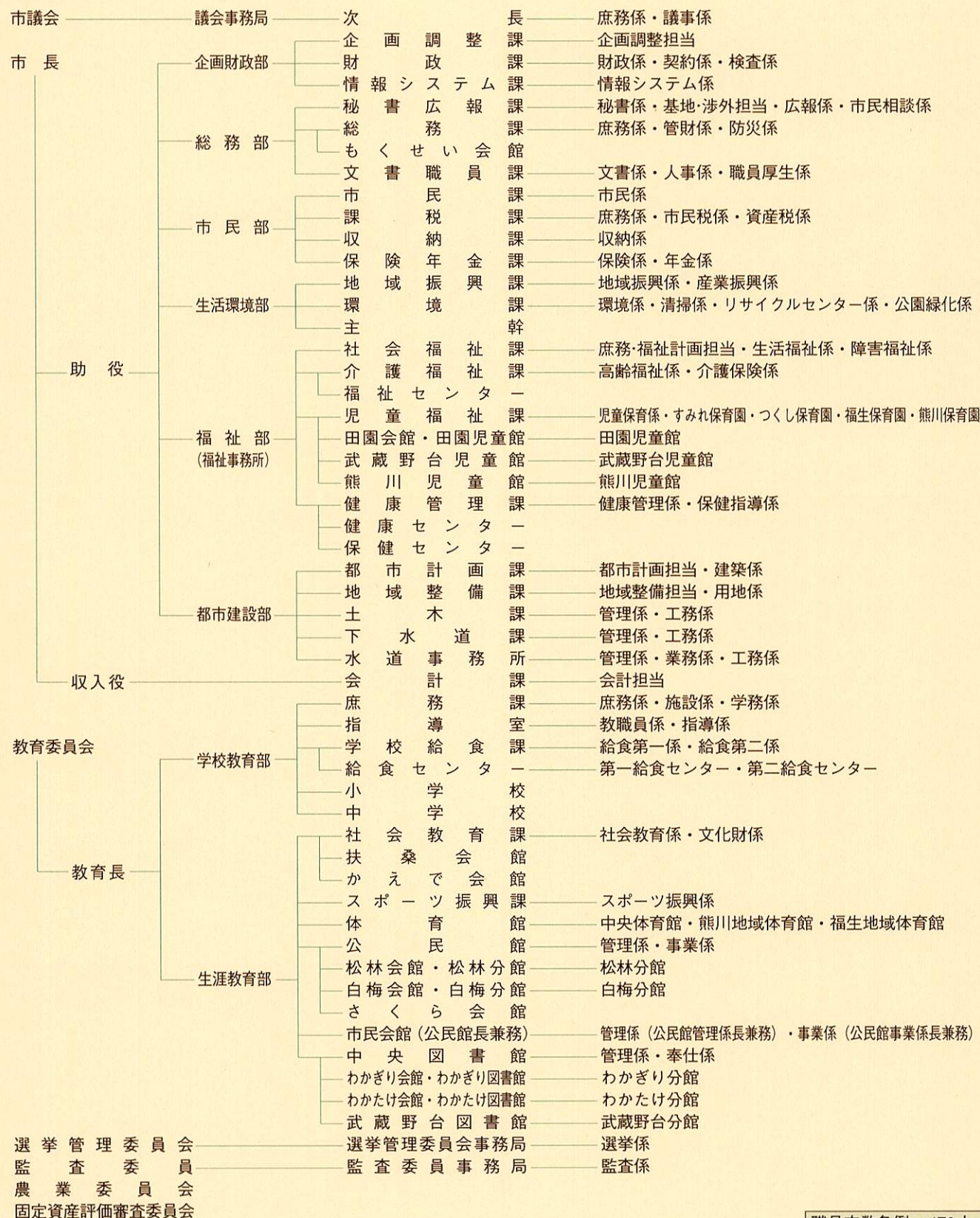
●平成11年度一般会計当初予算

歳入		歳出	
区分	金額	区分	金額
市税	8,317,827 千円	議会費	328,509 千円
地方譲与税	120,104	総務費	2,342,143
利子割交付金	120,366	民生費	6,963,352
地方消費税交付金	571,127	衛生費	1,894,827
特別地方消費税交付金	10,183	労働費	655
自動車取得税交付金	145,000	農林水産業費	61,413
国有提供施設等所在		商工費	126,494
市町村助成交付金等	1,312,541	土木費	3,709,093
地方特例交付金	330,000	消防費	954,378
地方交付税	2,906,000	教育費	3,712,121
交通安全対策特別交付金	14,000	公債費	991,440
分担金及び負担金	412,964	諸支出金	28,904
使用料及び手数料	258,314	予備費	65,285
国庫支出金	2,644,963	歳出合計	21,178,614
都支出金	2,084,305		
財産収入	74,201		
寄附入金	1		
繰入金	1,013,001		
繰越金	70,000		
諸収入	108,417		
市債	665,300		
歳入合計	21,178,614		

●一般会計決算額の推移

年度	歳入			歳出		
	金額	前年比	指数	金額	前年比	指数
平成元年	15,088,607,316	102.2	100	14,437,060,178	99.7	100
2	17,799,091,881	118.0	118	17,307,351,751	119.9	120
3	18,693,385,717	105.0	124	18,207,410,086	105.2	126
4	21,494,701,269	115.0	142	21,113,043,023	116.0	146
5	21,473,299,790	99.9	142	20,842,699,550	98.7	144
6	23,774,914,352	110.7	158	23,084,019,348	110.8	160
7	21,839,160,864	91.9	145	21,260,917,699	92.1	147
8	22,557,758,716	103.3	150	21,884,391,200	102.9	152
9	22,231,584,676	98.6	147	21,641,904,438	98.9	150
10	22,191,198,668	99.8	147	21,352,404,533	98.7	148

組織図



職員定数条例	476人
実職員数	438人

平成13年10月1日現在

ごあいさつ

福生市長 野澤 久人



都心から約40km、武蔵野台地の西端に位置し、多摩川の河岸段丘にひらけた福生市は、交通の便にも恵まれ、西多摩の玄関口として発展してまいりました。

先人たちの弛まぬ努力により、平成12年7月1日には市制施行30周年を迎えることができました。また、同年からスタートしました第3期総合計画で、社会経済情勢の変化に対応し、市民一人ひとりが誇りと責任をもち、夢と希望をもった21世紀の福生市のまちづくりを市民の皆さんとともに進めてまいります。そして、すべての市民が福生市を愛し、ここに住む喜びと誇りを実感できるよう、様々な施策を展開していきます。

福生市のまちづくりの概要をご紹介する市勢要覧を、新世紀における「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」創造へ、ともに歩んでいただくための資料として活用いただければ幸いです。

平成13年10月

Greetings

The city of Fussa is located about 40 kilometers from central Tokyo, on the western edge of the Musashino Plateau. Built on the river terrace of the Tamagawa, it is blessed with excellent transport access and achieved development as the gateway to Western Tama.

Thanks to the assiduous efforts of our predecessors, Fussa was able to mark the thirtieth anniversary of its attainment of city status on July 1, 2000. In response to the changing social and economic conditions, under the Third Comprehensive Plan, which also began in 2000, we will endeavor, together with our citizens, to build a city of the twenty-first century that gives each individual citizen a sense of pride and responsibility, dreams, and hopes. We will develop various policies so that all citizens feel affection for Fussa and have a sense of joy and pride in living in this city.

I hope that you find this municipal guide outlining Fussa's city development useful and that it encourages you to join us in creating a "peaceful, lively, and sparkling city" in the new century.

Hisato Nozawa
Mayor
October 2001





Fussa, the Brilliant City